

前橋市市有施設予防保全計画



平成 28 年 3 月 策定

(令和 6 年 12 月 一部改訂)

前橋市

－目次－

はじめに	1 頁
(1) 予防保全計画策定の背景	
(2) 公共施設マネジメントの取組	
(3) 予防保全計画の目的	
(4) 予防保全計画の位置づけ	
(5) 予防保全計画の対象範囲	
1 施設保全に係る現状と課題	4 頁
(1) 維持管理・更新等に係る現状	
(2) 維持管理・更新等に係る課題	
2 目標使用年数の設定	7 頁
(1) 耐用年数の考え方	
(2) 目標使用年数	
3 長寿命化設計指針	8 頁
(1) 基本的事項	
(2) 長寿命化対策	
4 施設の予防保全	11 頁
(1) 予防保全計画の策定	
(2) 予防保全の対象部位	
(3) 改修周期・概算単価の設定	
(4) 更新時期・改修時期の設定	
(5) 改修周期・概算単価の見直し	
5 予防保全計画の推進	14 頁
(1) 翌年度予定工事の詳細調査	
(2) 工事優先度の判断	
(3) 計画のローリング	
(4) 市有資産マネジメントシステムの活用	
6 施設の点検	15 頁
(1) 適切な維持管理	
(2) 施設管理者の役割	
(3) 点検の実施	
(4) 施設管理者による簡易点検の実施	
(5) 点検結果の活用	
＜巻末資料＞	
(1) 予防保全計画対象建築物一覧	17 頁
(2) 予防保全計画対象建築物の用途分類	30 頁
(3) 主な法定点検一覧表	31 頁

はじめに

(1) 予防保全計画策定の背景

高度経済成長期の行政需要やその後の市民ニーズに対応して整備された市有施設の多くは、建替え・改修の時期を迎えています。さらに、人口減少・少子高齢化など、公共施設を取り巻く環境にも変化が生じています。

限られた財源の中で、こうしたことに的確に対応するためには、今後の公共施設の予防保全をどのように進めるかが大きな課題となっています。

(7) 人口減少

前橋市（以下「市」という。）の将来人口は、平成 22 年の総人口約 34 万人が平成 42 年には約 30 万 4 千人と約 3 万 6 千人が減少すると推計されています。これは、平成 22 年人口の約 10.6%が減少することになります。

また、年齢構成別に見ると、平成 22 年から平成 42 年までの 20 年間で、年少人口（14 歳以下）が約 31.7%、生産年齢人口（15～64 歳）が約 19.1%それぞれ減少する一方、老年人口（65 歳以上）は約 24.3%増加すると見込まれ、今後も少子高齢化の傾向が続いていくと推計されています。【中位推計】

(4) 施設の保有状況

市は、これまで人口増加に伴い必要となる学校や市営住宅など、多くの公共施設を建設してきました。さらに、周辺 4 町村との合併の影響等もあり、平成 27 年 3 月 31 日現在で、1,425,003 ㎡の建物を保有しています。

これは、市民一人あたりが約 4.2 ㎡を保有していることとなり、総務省が全国の 111 市区町村を対象にまとめた平均約 3.2 ㎡/人よりも多くなっています。

(5) 施設の老朽化

昭和 56 年以前の旧耐震基準※1により建築された施設が市全体の 4 割以上を占め、これら築 30 年以上を経過した施設が、今後一斉に更新や大規模改修などが必要となる時期を迎えようとしています。

(I) 厳しい財政状況

今後、歳入においては、生産年齢人口の減少に伴う市税収入の減のほか、合併算定替えの段階的終了による普通交付税の減などが見込まれます。

一方、歳出においては、少子高齢化の進展により扶助費は高い水準で推移することが見込まれ、施設の維持・更新に充てられる財源は限られていきます。

※1 旧耐震基準とは、建築基準法の改正によって昭和 56 年 6 月から導入された「新耐震基準」以前の建築基準のこと

(2) 公共施設マネジメントの取組

このような背景から、現在、市では市有施設の全体の状況を把握し、長期的な視点で長寿命化・更新・統廃合などを計画的に行うことにより、適切な行政サービスの提供と公共施設等の適正な配置を実現させるため、公共施設マネジメント※2に取り組んでいます。

また、これまでに「前橋市市有資産活用基本方針」及び「前橋市公共施設等総合管理計画」を策定し、『長寿命化の推進』、『保有総量の縮減』及び『効率的利活用の推進』を今後の方向性として示し、それらの実現に向けた具体的な検討を行っています。

(3) 予防保全計画の目的

前橋市市有施設予防保全計画（以下「予防保全計画」という。）は、市有施設を市民が今後も安全で安心して利用できるよう建築物の安全性及び機能性を維持し、長寿命化を図るとともに必要な経費の将来見通しを把握し、財政負担の軽減を図りながら計画的な予防保全工事を進めることを目的とします。

今後、多くの施設で老朽化に伴う大量の更新・改修が見込まれますが、限られた財源の中で施設の安全性（品質）を高めていくためには、残すべき施設を選択して、この計画に基づき長寿命化を図る必要があります。具体的には、施設の役割や機能を評価した上で維持していくものと廃止するものを明確に区別し、維持していくとされた施設には、安全性や機能性を維持するための予防保全工事を施し、長寿命化を図ります。その一方で、廃止するとされた施設には、大規模な改修を行わず、廃止するまでの間、必要最低限の維持管理を行うこととします。

「事後保全」と「予防保全」

「事後保全」とは、建築物などの部分あるいは部品に不具合・故障が生じた後に、部位あるいは設備機器を修繕あるいは交換し、性能・機能を所定の状態に戻す保全の方法です。

「予防保全」とは、建築物などの部位あるいは設備機器に不具合・故障が生じる前に、部分あるいは部品を修繕あるいは交換し、性能・機能を所定の状態に維持する保全の方法です。

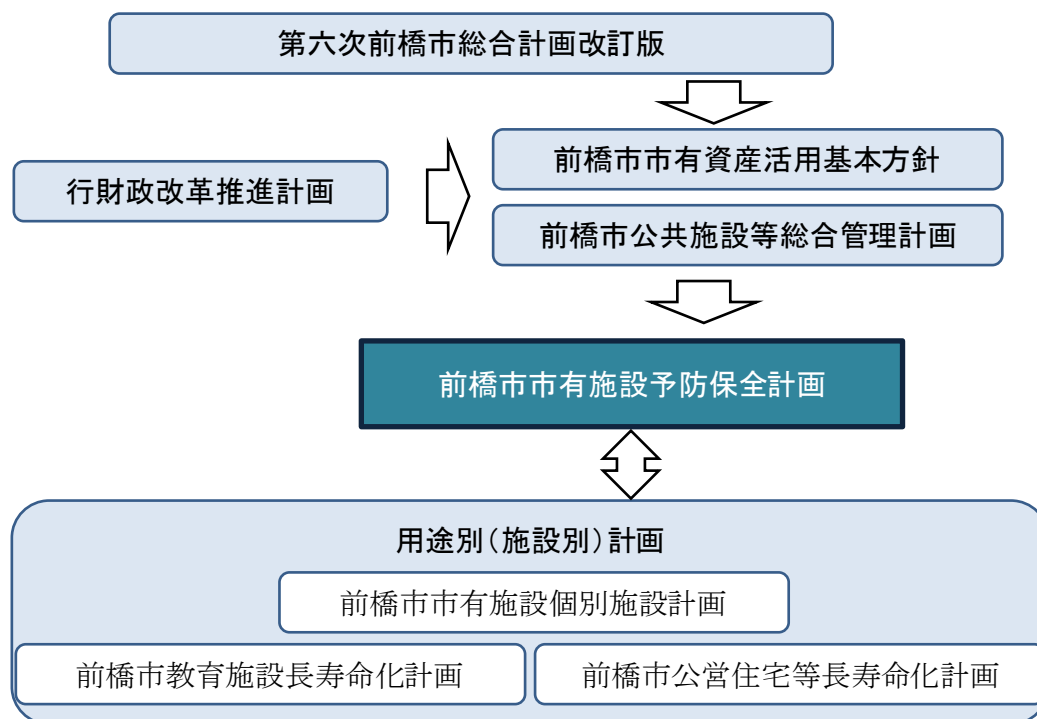
※出典「施設管理者のための保全業務ガイドブック（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課保全指導室監修）」

(4) 予防保全計画の位置づけ

予防保全計画は、「前橋市市有資産活用基本方針」及び「前橋市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の計画的な保全等に関する考え方と進め方を示したものです。

※2 公共施設マネジメントとは、公共施設全体を経営戦略的な観点から、総合的に企画、管理、活用すること

なお、市有施設個別施設計画や教育施設長寿命化計画、公営住宅等長寿命化計画との整合を図りながら計画を推進します。



(5) 予防保全計画の対象範囲

この計画の対象とする市有施設は、次のとおりとします。

- ・延床面積 500 m²以上の建築物、延床面積 200 m²以上かつ避難所に指定されている建築物及び面積要件未満でも計画的な保全の必要性が認められる建築物

対象建築物：801 棟（令和 6 年 12 月 1 日現在） ※巻末資料 P.17 参照

1 施設保全に係る現状と課題

(1) 維持管理・更新等に係る現状

(ア) 施設の点検

施設の点検には、建築基準法などの法令に基づく法定点検と施設管理者による自主点検があります。自主点検は、法定点検に比べ、施設管理者に専門的なノウハウがないこと等の理由により必ずしも十分な点検がなされていないのが現状です。

(イ) 修繕・更新等

施設の劣化や不具合の対応については、施設管理者が修繕費を予算化して、修繕を実施しています。また、一定規模以上の工事については、営繕担当部署に依頼して工事を実施していますが、いずれも施設管理者が修繕や工事の時期を判断しているのが現状です。

また、機能性が劣り使いづらくなった施設について、解体して建て替えるか、

改修して使い続けるかの明確な判断基準がないのが現状です。

(2) 維持管理・更新等に係る課題

(7) 施設の長寿命化

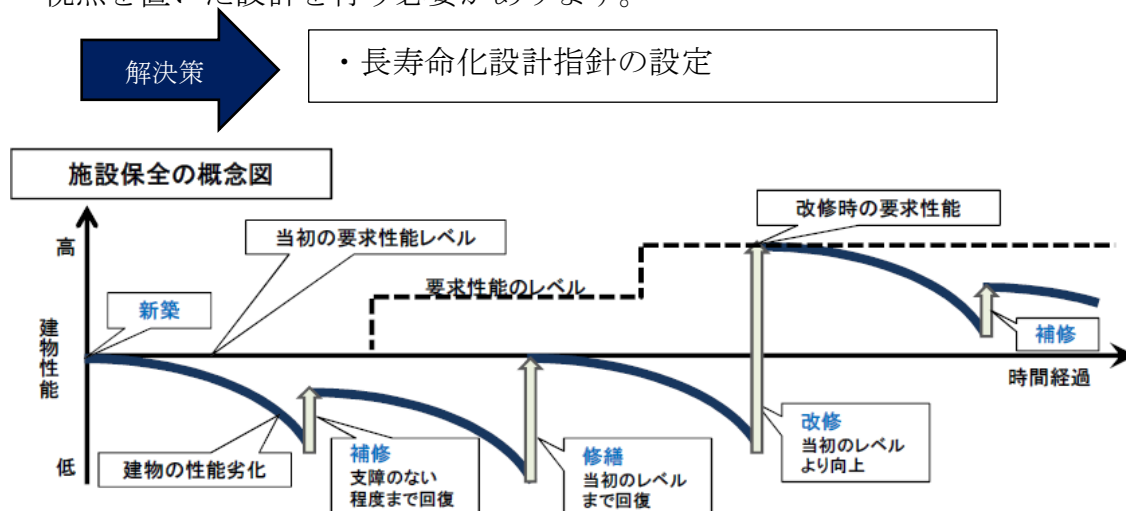
これまでは、老朽化した施設を解体して建て替えることもありましたが、厳しい財政状況、人口減少による施設利用者の減少などから今後は、既存施設の有効活用を基本とした施設整備に移行する必要があります。

そのために適切な予防保全を行い、施設の長寿命化を図っていく必要があります。

【施設の長寿命化に向けての課題】

建築物は、使用年数の経過により部位・部材ごとに劣化や陳腐化が進行するほか、例えばバリアフリーや省エネのような要求性能と既存建物の性能との差も生じます。

そのため、改修に際しては、その時の要求性能に合わせた「改修工事」を検討します。一方、施設の新築に際しては、ライフサイクルコスト※3の縮減に視点を置いた設計を行う必要があります。



(4) 事後保全から予防保全への転換

これまでの施設の保全は、対症療法的な壊れてから直すという「事後保全」が大多数を占めていました。これでは、建物躯体が傷みやすく、施設の寿命を縮めることから、故障や不具合の程度により修繕の規模を拡大する必要も生じ、結果として財政負担の増大を招くことになります。また、突発的な施設の休止や使用禁止も懸念され、市民サービスの低下を招く要因となるとともに、人命にかかわる事故の発生につながる恐れもあります。

そのため、予防保全計画の策定や定期的な点検の実施により、機能・性能の劣化を事前に把握し、故障・事故を未然に防ぐ「予防保全」に移行し、建築物の長寿命化を図るとともに財政負担の軽減を行う必要があります。

※3 ライフサイクルコストとは、建築物の企画・設計から、建築・運用した後、解体に至るまでの期間に必要とされる総費用のこと

【予防保全に向けての課題】

施設の保全については、所管ごとに短期的な計画に基づいて実施するなど、取組にばらつきが見られます。また、長期的な保全計画は一部の施設しか作成しておらず、長期にわたる全市的な財政負担の予測が困難な状況です。さらに、施設の目標使用年数や部位ごとの改修周期が全庁的にルール化されていないことから、建替え前に修繕工事を行うなどの非効率な保全措置が行われる可能性もあります。また、市有施設の4割以上が建築後30年以上を経過しているため、今後の改修・更新費が増大していくことは確実な状況です。

そうしたことから、全庁的に予防保全に取り組むとともに、主要施設の長期的な予防保全計画を策定し、集中化する財政負担を多年度に分散していく必要があります。

解決策

- ・目標使用年数の設定
- ・長期的な予防保全計画の策定

(ウ) 点検の充実

建築物は、建築・電気設備・機械設備の各部位で構成されます。施設の点検においては、建築基準法に基づく法定点検を実施していますが、予防保全を実施するためには、施設の状況を常に的確に把握していくとともに、建築・電気・機械設備といった部位別に適切な対応を行っていく必要があります。

そこで、施設管理者による日常的な点検が可能となる簡易点検マニュアルの作成や簡易点検講習会の開催等の取組に加え、専門的な知識を持つ技術職員による支援体制の確立が必要になります。

解決策

- ・簡易点検マニュアルの作成
- ・定期的な簡易点検講習会の開催
- ・技術職員による支援（助言）体制の確立

(エ) 保全情報の一元管理

現状では、施設の工事履歴・劣化状況は一元管理されておらず、所管ごとに確認するしかなく、施設状況の把握に時間を要し、作業効率が低い状況です。また、古い施設などにおいて、施設の図面が保存されていない場合は、施設の詳細を把握できないことがあります。

そこで、市有資産マネジメントシステム※4を活用し、工事履歴や点検記録などの情報を一元管理することが必要になります。

解決策

- ・システムを活用した保全情報の一元管理

※4 市有資産マネジメントシステムとは、各種施設情報を連携させ一元的に管理し、総合的に分析・評価等を効率的に実施するためのシステムで、平成28年度からの本格稼働を予定

2 目標使用年数の設定

(1) 耐用年数の考え方

施設の耐用年数には、次の考え方があります。(※)

(ア) 物理的耐用年数

経年による構造躯体の性能劣化の状態により、構成する部材強度の確保が困難になる状態までの年数です。構造物の物理的性質に由来し、構造躯体そのものの寿命を示します。

(イ) 経済的耐用年数

継続使用するための補修・修繕費その他費用が、改築ないし更新する費用を上回る年数です。

(ウ) 法定耐用年数

固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた年数です。

(エ) 機能的耐用年数

技術革新、需要変化等により、当初設定を上回る機能を社会から要求され、その施設の機能不足を生じるまでの年数です。

一般的に「物理的耐用年数＞経済的耐用年数＞法定耐用年数＞機能的耐用年数」と考えられますが、これまでは、最短の機能的耐用年数に近い年数で建替えが行われてきました。

建築物は、多くの部位・部材により構成され、その耐用年数は各々異なりますが、構造体（建物躯体）の耐用年数が最大であり、建築物の物理的耐用年数は、構造体の耐用年数となります。

※ 出典「総解説ファシリティマネジメント（FM推進連絡協議会編集）」

(2) 目標使用年数

市有施設の長寿命化を考慮し、施設の使用期間の目安として「目標使用年数」を設定します。これにより、部材の耐用年数や工法の選択を適正に判断でき、計画的な予防保全措置を講じることができるようになります。

目標使用年数は、建築物の物理的耐用年数を採用します。年数については「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事 2009（日本建築学会）」の供用期間を参考に次のとおりとします。

【市有建築物の目標使用年数】

構造種別	目標使用年数
鉄骨鉄筋コンクリート造	65年
鉄筋コンクリート造	65年
プレキャストコンクリート造	65年
鉄骨造	65年
コンクリートブロック造	65年
木造	48年

※耐震性能を満たしていることを前提とします。

※市営住宅は、既定の長寿命化計画により70年とします。

※教育施設における「鉄骨鉄筋コンクリート造」及び「鉄筋コンクリート造」は前橋市教育施設長寿命化計画により80年とします。

※躯体の安全性を確認した上で、目標使用年数を超えて使用する場合もあることとします。

※文化財等の歴史的価値を有する建築物は対象外とします。

3 長寿命化設計指針

(1) 基本的事項

(7) 目的

この指針は、市有施設の新築、改築、増築又は改修にあたっての基本事項を定め、市有施設の長寿命化を円滑に推進することを目的とします。

(4) 適用範囲

この指針は、市有施設の設計に適用します。ただし、倉庫、公衆便所等の小規模施設は除きます。なお、この指針に抛りがたい事項については、実情に応じ変更し、又は他の基準等を適用することができるものとします。

(7) 基本事項

施設建設費の多寡に留意するだけでなく、ライフサイクルコストの縮減にも視点を置きます。また、目標使用年数に合わせて耐久性の高い部材を使用し、かつ、改修、維持管理、将来の用途変更等の容易性を考慮します。

(1) 基本的性能

- i) 構造体の目標使用年数は、「2 目標使用年数の設定」のとおりとします。
- ii) 改修にあたっては、建築物の目標使用年数までの残存期間に応じた材料・工法を考慮します。また、将来計画や劣化状況を勘案して、部分的な修繕で対応が可能か否かを検討し、施設全体のコスト縮減に努めます。特に建築設備にあつては、部材の更新・補修、部品の交換等を行うことにより長寿命化を図るものとします。
- iii) 市有施設の長寿命化を総合的に図るため、長寿命化に有効な仕様の採用を優先し、長期に利活用されるようユニバーサルデザイン※5の採用に努めます。
- iv) 設計にあたっては、将来における要求性能の向上や用途変更に伴う改修工事を容易にするため、可変性及び更新性を考慮します。また、維持管理のしやすさや省エネルギー等にも留意します。

※5 ユニバーサルデザインとは、年齢や障害の有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること

(2) 長寿命化対策

(7) 高耐久性

構造躯体※6の耐久性を高めます。また、各部位については、目標使用年数や改修周期に応じた材料・工法を採用し、耐久性の維持に努めます。

【ポイント】

i) 躯体（新築）

- ・鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の場合は、目標耐用年数に応じて、「建築工事標準仕様書 JASS 5 鉄筋コンクリート工事（日本建築学会発行）」で定義する耐久設計基準強度を採用します。
- ・鉄骨造の場合は、耐久性に最も影響を与える要因が錆の発生・進行であるため、塗装などの防錆措置による対策を施します。

ii) 仕上げ材の選択

- ・立地条件や設置環境を考慮します。
（例：腐食・腐朽しにくい材料の使用）

iii) 設備計画

- ・立地条件や設置環境を考慮します。
（例：メッキや塗装による高耐久化、絶縁継手等による腐食対策）

(4) 省エネルギー・省資源等

建築物のライフサイクルコストの中ではエネルギーコストが大きな比重を占めています。そのため、コストの削減対策を行い、併せて環境負荷の低減を図るため、再生可能エネルギーの活用などにより省エネルギー・省資源に努めます。

【ポイント】

i) 材料の選定

- ・環境負荷の低減に努めます。
（例：再生資材、再生可能な材料の使用）

ii) 建築計画

- ・自然採光、自然換気等の活用を検討します。
- ・夏場における日照の遮蔽に努めます。
（例：日照を考慮した配置及び平面計画）

iii) 設備計画

- ・設備機器の効率的利用を図ります。
（例：局所空調・局所排気及び適切なゾーニングによる負荷低減）

iv) 再生エネルギーの活用と資源の有効活用

- ・太陽光発電の導入、雨水等の水資源の有効活用及び排水の再利用を検討します。

※6 構造躯体とは、建築構造を支える骨組みにあたる部分のことで、基礎、壁、柱、土台や梁などの総称

(ウ) 可変性

市有施設を長寿命化するには、時代の変化に対応した用途変更等が必要になります。将来の機能向上や用途変更に対応するため、躯体と内装を分けて計画するスケルトン・インフィル方式※7等の採用検討のほか、機械室や配管スペース、階高、設計荷重等にゆとりを持たせるなどの可変性に留意します。

【ポイント】

- i) 施設計画
 - ・将来、増築・改修ができる配置を計画します。
- ii) 平面計画
 - ・構造体の壁配置に留意します。
(例：用途変更の際し、プラン制約しない壁配置)
- iii) 断面計画
 - ・階高について、設備プランや方式の変更に対応可能な配管スペースを検討します。
(例：設備方式の変更に対応できる配管スペースが確保できる階高確保)
- iv) 構造計画
 - ・床の積載荷重の設定について、予測される施設や将来の用途変更に留意します。
(例：積載荷重の最小値を建築基準法施行令第 85 条で定める事務室の数値に設定)
- v) 設備計画
 - ・将来の機能向上に対応可能な設備計画を検討します。

(I) 更新性

建築物は、耐用年数が異なる多数の部材から成り立っており、物理的劣化の速度が異なります。このため、改修工事の際には、耐用年数に達しない部材も撤去せざるを得ない状況を避けるため、部材・機器ごとの更新が容易にできる計画とします。

【ポイント】

- i) 材料の選定
 - ・更新の容易さに留意します。
(例：標準品・汎用品、代替材料の多いもの)
- ii) 平面計画
 - ・機器の取替え、搬出入の容易さなどを考慮します。
 - ・施設の性格上、設備機能を停止できない施設の場合は、代替スペースを確保します。
(例：配管等の更新を考慮し、各種シャフトに適切な開口を確保する。)
- iii) 設備計画
 - ・機器類の配置は、改修時の搬出入動線に留意します。

※7 スケルトン・インフィル方式とは、スケルトン（柱・土台・梁などの構造躯体）とインフィル（内装・設備等）とを分離した工法で、内部の間仕切り・設備等の変更が容易

- ・機器更新、改修時等における設備の機能低下等の影響に留意します。
(例：主要な機器は分割し、複数台を設置する。)

(オ) メンテナビリティ（維持管理のしやすさ）

市有施設を長寿命化するには、日常的な清掃や点検・劣化診断を行い、的確に修繕を実施することが重要です。これらの維持管理業務を円滑に実施するための工夫等のメンテナビリティについて留意します。

【ポイント】

- i) 材料の選定
 - ・清掃、修繕の容易さに留意します。
(例：汚れにくい、標準品・汎用品、材料の種類を減らすなど)
- ii) 配置計画
 - ・清掃、保守・点検のために、敷地内構築物等の配置を考慮します。
(例：落ち葉により排水溝が詰まるような高木を建築物に近接配置しない。)
- iii) 平面計画
 - ・清掃、保守・点検の容易さや作業スペースを考慮します。
(例：適切な大きさの点検口を天井の要所に配置する。)
- iv) 設備計画
 - ・機器類の配置には、保守・点検の容易さを考慮します。

4 施設の予防保全

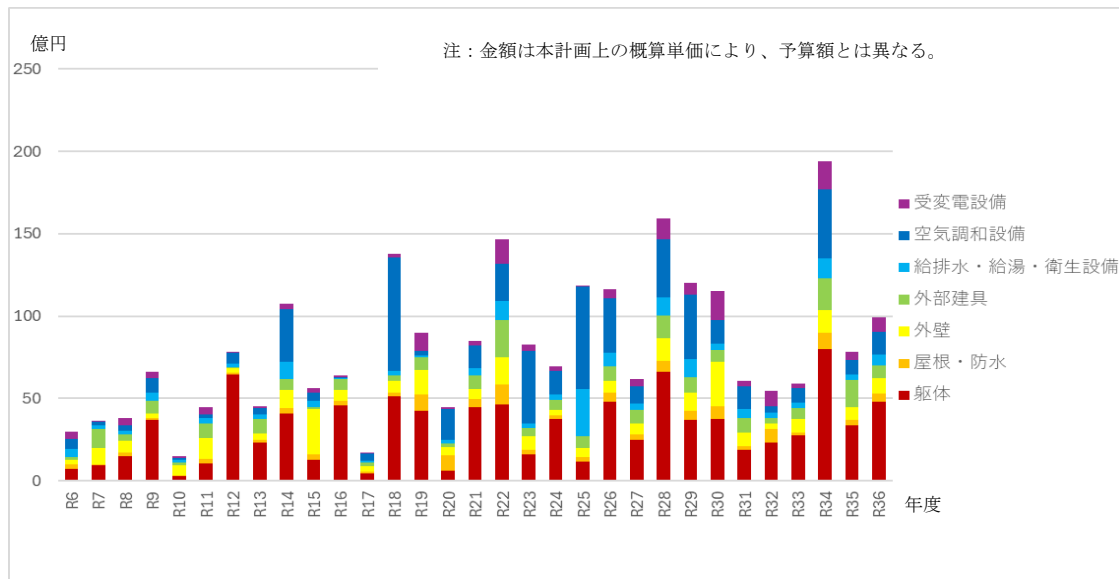
(1) 予防保全計画の策定

予防保全計画は、限られた財源の中で、市有施設を市民が今後も安全で安心して利用できるよう建築物の安全性及び機能性を維持し、長寿命化を図るとともに必要な経費の将来見通しを把握し、財政負担の軽減を図りながら計画的な予防保全工事を進めることを目的とします。

市が保有する主要な施設について、調査により劣化度等の実態を把握し、全庁的な視点に立ち、「前橋市公共施設等総合管理計画」の計画期間である令和3年度までに必要となる予防保全工事の概算費用の見通しを示します。

予防保全計画策定の効果として、更新や改修の適切な実施と概算費用の把握、計画的な予防保全工事による施設の安全性（品質）の確保及び建築物の長寿命化が期待できます。また、用途にとらわれない全体の計画であることから、全庁横断的な優先順位付けにより、年次計画的に予防保全工事に係る予算を検討することができます。さらに、異なる部位の工事を数年に分けて実施せず、同時に実施することによる経費節減の検討も行えるほか、将来の財政負担の予測や平準化の検討も可能となります。

【予防保全計画】



(2) 予防保全の対象部位

予防保全計画で管理する対象部位は、建築物の長寿命化につながる部位（躯体、屋根・防水、外壁、外部建具、給排水・衛生・給湯設備、空気調和設備、受変電設備）を対象とします。

したがって予防保全計画には、内装・天井・床などの部位は含んでいません。

【対象部位一覧表】

区 分	部 位	分 類	改修周期（年）	更新単価（円/㎡）	改修単価（円/㎡）
構造	躯体	コンクリートブロック造	40	138,600	103,900
構造	躯体	鉄筋コンクリート造	40	138,600	103,900
構造	躯体	鉄骨造	40	138,600	103,900
構造	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40	138,600	103,900
構造	躯体	プレキャストコンクリート造	40	138,600	103,900
構造	躯体	木造	24	138,600	103,900
主要部の仕上げ	屋根・防水	アスファルト防水	30	10,300	7,700
主要部の仕上げ	屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30	9,400	7,000
主要部の仕上げ	屋根・防水	瓦葺き	30	11,900	8,900
主要部の仕上げ	屋根・防水	金属屋根	30	13,500	10,100
主要部の仕上げ	屋根・防水	シート防水	20	8,500	6,400
主要部の仕上げ	屋根・防水	塗膜防水	15	10,500	7,900
主要部の仕上げ	屋根・防水	モルタル防水	15	13,100	9,800
主要部の仕上げ	屋根・防水	露出アスファルトシート防水	20	9,400	7,000
主要部の仕上げ	外壁	ALC ^ハ ネル	35	15,300	11,500
主要部の仕上げ	外壁	ALC ^ハ ネル、仕上塗材	35	18,000	13,500
主要部の仕上げ	外壁	PC板	40	32,100	24,100
主要部の仕上げ	外壁	PC板、吹付け仕上げ	15	34,800	26,100
主要部の仕上げ	外壁	アルミ ^ハ ネル	35	29,800	22,300
主要部の仕上げ	外壁	コンクリート打放し	15	15,200	11,400
主要部の仕上げ	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15	17,800	13,400
主要部の仕上げ	外壁	タイル貼り	35	18,300	13,700
主要部の仕上げ	外壁	防火サイディング ^ハ 、吹付け仕上げ	15	16,200	12,100
主要部の仕上げ	外壁	木板張り	15	10,200	7,600
主要部の仕上げ	外壁	石	50	38,900	29,200
主要部の仕上げ	外部建具	アルミ製建具	35	25,500	19,100
主要部の仕上げ	外部建具	スチール製建具	30	33,100	24,800
主要部の仕上げ	外部建具	木製建具	15	9,800	7,300

区 分	部 位	分 類	改修周期（年）	更新単価（円/㎡）	改修単価（円/㎡）
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、公共下水、都市ガス	25	13,700	10,200
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、公共下水、LPガス	25	13,700	10,200
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、公共下水、ガスなし	25	13,700	10,200
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、浄化槽、都市ガス	25	13,700	10,200
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、浄化槽、LPガス	25	13,700	10,200
機械設備	給排水・衛生・給湯設備	給水、浄化槽、ガスなし	25	13,700	10,200
機械設備	空気調和設備	中央管理方式、重油	25	60,800	45,600
機械設備	空気調和設備	中央管理方式、灯油	25	60,800	45,600
機械設備	空気調和設備	中央管理方式、ガス	25	60,800	45,600
機械設備	空気調和設備	中央管理方式、電気	25	60,800	45,600
機械設備	空気調和設備	個別管理方式、重油	25	51,000	38,200
機械設備	空気調和設備	個別管理方式、灯油	25	51,000	38,200
機械設備	空気調和設備	個別管理方式、ガス	25	51,000	38,200
機械設備	空気調和設備	個別管理方式、電気	25	51,000	38,200
電気設備	受変電設備	受変電設備	30	15,200	11,400

(3) 改修周期・概算単価の設定

対象部位ごとに、改修周期及び概算単価を設定します。

(7) 改修周期

改修周期の設定にあたっては、「建築物の耐用年数ハンドブック」（中央経済社、2012）などにより各分類に該当する耐用年数を採用しています。

(4) 概算単価（更新単価、改修単価）

目標使用年数の経過による更新（建替え）の際に必要な概算費用（以下「更新単価」という。）については、「建築経済学とLCC」（経済調査会、2006）などにより各分類に該当する床面積㎡あたりの更新単価を採用しています。

また、改修周期の経過による改修の際に必要な概算費用（以下「改修単価」という。）については、総務省の示す算定方法を参考に、上記更新単価の3/4として設定しています。

(4) 更新時期・改修時期の設定

(7) 更新時期

建物全体を建て替える更新時期の設定にあたっては、原則として、建築年からの経過年数が目標使用年数に達した年度に更新するものとします。ただし、劣化度調査の結果等に応じて、更新時期の前倒し又は先送りを行う場合があります。

(4) 改修時期

対象部位ごとの改修時期の設定にあたっては、原則として、前回の改修年度からの経過年数が改修周期を経過した年度に改修するものとします。ただし、劣化度調査の結果、他部位改修の改修時期、更新時期が近づいていることなども勘案し、改修時期の前倒し又は先送りを行う場合があります。

なお、更新年度まで改修周期による改修が繰り返されることとなります。

(5) 改修周期・概算単価の見直し

一度設定した改修周期や概算単価（更新単価、改修単価）は、建築工法の変化、資材価格及び労務単価の変動、年数の経過等により実態にそぐわなくなることが想定されます。

そこで、改修周期や概算単価（更新単価、改修単価）は、工事履歴の蓄積による実績把握などにより随時実情に合ったものに見直し、予防保全計画に反映することとします。

5 予防保全計画の推進

(1) 翌年度予定工事の詳細調査

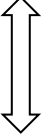
予防保全計画を推進していくためには、翌年度に予定されている工事の詳細調査を行う必要があります。

具体的には、翌年度に予定されている予防保全工事対象施設について、現地調査により詳細に劣化状況を把握し、具体的な工事内容の検討を行い、工事に必要な費用の具体的な積算を行うとともに、同一年度に予定されている工事についての優先度を判断します。

(2) 工事優先度の判断

限られた予算の中では、計画に位置付けられた全ての工事を実施することは困難なことが想定され、優先度の高い工事から実施していく必要があります。

工事の優先度は、現地調査の際、主に以下の要因を参考にして劣化状況を把握し、判断します。

優先度	要 因
高い  低い	・ 予兆が発見しにくく、劣化・機能停止等により直ちに機能を失い、建物全体に重大な被害が発生し、市民利用上大きな損失となる。 ・ 安全上、市民利用上も影響が少なく、軽微な劣化等でもその兆候に応じて対処を行えば、重大な影響が少ない。 ・ 経年劣化が進んでも、機能上や安全上に影響がかなり少ない。

(3) 計画のローリング

今後 30 年間に必要となる予防保全工事の概算費用の見通しを示した予防保全計画は、個々の建築物の立地環境や使用状況などの違いから、計画どおりに工事が実施されない場合が考えられます。また、公共施設マネジメントの今後の展開として、客観的な指標により相対的な施設評価を行い、施設ごとの方向性（継続、移転、廃止等）を整理して予防保全工事の対象や優先度等をより明確化していく

ことを予定しています。

そのため、実際の工事の実施状況や施設評価の整理状況に応じて予防保全計画を見直し（ローリング）することにより実効性を確保します。

(4) 市有資産マネジメントシステムの活用

現在導入を進めている「前橋市市有資産マネジメントシステム」を活用することにより、今後 30 年間に必要となる予防保全概算事業費のシミュレーションを行い、計画的かつ効果的な事業執行を図ります。また、劣化度調査結果や工事履歴をシステムに情報として蓄積することにより、予防保全計画の見直し（ローリング）を効果的に行います。

6 施設の点検

(1) 適切な維持管理

施設の安全性及び機能性を適正に保ち、効果を十分に発揮していくためには、施設の劣化を正確に把握し、それに対応して施設を維持管理していくことが必要です。

維持管理とは、施設の点検、設備機器の運転・点検・保守、清掃、修繕などを行うことであり、適切に維持管理ができていない場合には、施設の劣化が進行し、施設の使用停止や最悪の場合には人的被害が発生することもあります。過去には、他都市において、施設の維持管理不足による死亡事故など、施設管理者に刑事責任が問われる事例も起きています。このような事故を未然に防ぐためにも、「点検」を充実させていく必要があります。

(2) 施設管理者の役割

施設管理者は、建築物の安全管理の責任者として、定期に点検を実施し、劣化状況を把握する必要があります。

併せて施設の建築年月日、工事履歴等の情報を整理し、各種点検の結果を記録した点検記録簿を継続的に整備し、異常の早期発見や適正な保全に努める必要があります。

(3) 点検の実施

点検とは、建築物の機能・性能を適切に保つために建築物の各部位及び設備機器の異常・劣化・損傷の状態を調査することをいいます。

施設利用者の安全確保や安定した市民サービスを確保していくためには、日頃から施設の不具合等の早期発見や記録に努め、施設を適正に維持管理していくことが重要で、施設の維持保全を怠るとその後の維持管理に多大な時間、労力、経費が必要になります。そのため、「法定点検」及び施設管理者が行う「自主点検」が重要であり、計画的かつ着実に実施する必要があります。

○法定点検 ※巻末資料 P. 31 参照

建築基準法では、一定以上の規模の建築物の敷地、構造、昇降機及び建築設備について、定期的に損傷、腐食その他劣化の状況を点検することを義務付けています。さらに、電気設備や機械設備は、各種法令により定期点検が義務付けられています。

○自主点検

施設の運営に支障をきたさないよう、その機能を維持するために施設管理者が行う点検及び不具合の早期発見のために行う巡回や確認の行為をいいます。施設の状況を簡易かつ総合的に確認することで、予防保全実施の判断に有用となります。

(4) 施設管理者による簡易点検の実施

(7) 簡易点検マニュアルの作成と活用

施設管理者の点検実施の効率化のため、施設管理者が実施する点検項目等を取りまとめ、写真や解説により、それぞれの部位について、目視や触診などによる点検のポイントを解説した「簡易点検マニュアル」を作成します。

これを活用することで、施設管理者は定期的に効率的な点検を実施することができます。

(4) 簡易点検講習会の定期的な開催

専門的な知識を持たない施設管理者のため、技術職員による「簡易点検講習会」を実施し、施設管理者の簡易点検に役立てます。

(4) 技術職員による支援（助言）体制の確立

施設管理者による簡易点検の実施や修繕工事等の必要性を判断する際、技術職員による支援（助言）が円滑に行える体制を確立します。

(5) 点検結果の活用

点検により把握できた施設ごとの劣化情報については、市有資産マネジメントシステムに保全情報として集約し、予防保全工事や修繕の参考とします。

巻 末 資 料

(1) 予防保全計画対象建築物一覧（令和6年12月1日現在）

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
1	前橋プラザ元気21	前橋プラザ元気21	鉄骨鉄筋コンクリート造	1975	26,420.51
2	5番街立体駐車場	5番街立体駐車場	鉄骨鉄筋コンクリート造	1996	15,491.01
3	大胡支所	大胡支所	鉄筋コンクリート造	1980	2,936.39
4	おおとも老人福祉センター	おおとも老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	1993	2,918.76
5	ひろせ老人福祉センター	ひろせ老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	1993	2,491.08
6	富士見公民館	富士見公民館	鉄骨造	1980	3,176.51
7	旧第三福祉作業所	旧第三福祉作業所	鉄筋コンクリート造	1996	1,432.05
8	保健センター	保健センター	鉄骨鉄筋コンクリート造	1994	5,709.90
9	総合福祉会館	総合福祉会館	鉄骨鉄筋コンクリート造	2002	9,973.99
10	前橋市民交流プラザ等駐車場	前橋市民交流プラザ等駐車場	鉄骨鉄筋コンクリート造	1987	15,487.45
11	総合教育プラザ	総合教育プラザ	鉄骨造	1997	7,971.32
12	市民文化会館大胡分館	市民文化会館大胡分館	鉄骨鉄筋コンクリート造	1994	2,956.17
13	消防庁舎	消防庁舎1	鉄骨鉄筋コンクリート造	1999	6,122.81
14	消防庁舎	消防庁舎2	鉄骨鉄筋コンクリート造	1999	1,466.43
15	消防庁舎	訓練塔1	鉄筋コンクリート造	1999	265.55
16	消防庁舎	訓練塔2	鉄筋コンクリート造	1999	146.64
17	前橋工科大学	5号館 ※旧大学院棟	鉄筋コンクリート造	2002	5,314.87
18	前橋工科大学	1号館 ※旧管理・講義棟	鉄骨鉄筋コンクリート造	2008	5,067.26
19	前橋工科大学	4号館 ※旧新研究棟	鉄筋コンクリート造	1996	4,911.30
20	前橋工科大学	3号館 ※旧情報棟	鉄骨造	1994	2,592.20
21	前橋工科大学	図書館	鉄筋コンクリート造	1976	2,076.89
22	前橋工科大学	体育館	鉄筋コンクリート造	2004	1,865.97
23	前橋工科大学	2号館 ※旧研究棟	鉄筋コンクリート造	1972	1,803.30
24	前橋工科大学	メイビットホール ※旧学生会館	鉄骨造	1997	1,373.65
25	前橋工科大学	実験棟1	鉄筋コンクリート造	2011	2,202.28
26	前橋工科大学	実験棟2	鉄骨造	2017	1,444.63
27	しきしま老人福祉センター	老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	1979	3,699.49
28	しきしま老人福祉センター	体育館	鉄骨造	1979	299.20
29	広瀬保育所	保育所 1	鉄筋コンクリート造	1974	707.14
30	富士見保育所	保育所 1	鉄筋コンクリート造	1991	552.52
31	富士見保育所	保育所 2	鉄筋コンクリート造	2003	378.91
32	富士見保育所	保育所 3	鉄筋コンクリート造	1999	208.82
33	富士見保育所	保育所 4	鉄筋コンクリート造	2001	80.27
34	富士見保育所	保育所 5	鉄骨造	2003	62.53
35	六供し尿処理施設(浄化槽汚泥専用)	汚泥処理施設	鉄筋コンクリート造	1987	2,200.39
36	六供し尿処理施設(浄化槽汚泥専用)	し尿処理施設	鉄筋コンクリート造	1997	1,295.21
37	荻窪清掃工場	清掃工場	鉄筋コンクリート造	1991	3,252.06
38	荻窪清掃工場	管理棟	鉄骨造	1991	1,147.72
39	亀泉清掃工場	管理棟	鉄骨造	1978	419.70
40	亀泉清掃工場	清掃工場	鉄筋コンクリート造	1977	1,666.52
41	六供清掃工場	清掃工場	鉄骨鉄筋コンクリート造	1991	14,536.14
42	六供清掃工場	管理棟	鉄筋コンクリート造	1991	1,954.40
43	前橋総合運動公園	屋内プール	鉄筋コンクリート造	1989	2,450.26
44	前橋総合運動公園	クラブハウス 1	鉄筋コンクリート造	2001	706.70
45	前橋総合運動公園	屋外トイレ1	鉄筋コンクリート造	1983	41.44
46	前橋総合運動公園	屋外トイレ2	鉄筋コンクリート造	1984	41.44
47	市民体育館	体育館	鉄筋コンクリート造	1981	9,852.37
48	市民体育館	弓道場	鉄筋コンクリート造	1981	436.24
49	桃井小学校	校舎17-1	鉄筋コンクリート造	2017	6,348.00
50	桃井小学校	屋内運動場17-2	鉄筋コンクリート造	2017	982.00
51	中川小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1969	2,227.00
52	中川小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1969	661.00
53	中川小学校	屋内運動場 8	鉄骨造	1972	677.00
54	中川小学校	校舎 9	鉄筋コンクリート造	1974	1,253.00
55	敷島小学校	屋内運動場 11	鉄骨造	1968	671.00
56	敷島小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1971	1,475.00
57	敷島小学校	校舎 15-3	鉄筋コンクリート造	1972	1,340.00
58	敷島小学校	校舎 15-4	鉄筋コンクリート造	1974	1,525.00
59	城南小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1972	4,822.00
60	城南小学校	屋内運動場 4	鉄骨造	1973	677.00
61	城東小学校	屋内運動場 10	鉄骨造	1968	671.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
62	城東小学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1972	1,050.00
63	城東小学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1972	387.00
64	城東小学校	校舎 12	鉄筋コンクリート造	1972	1,593.00
65	城東小学校	校舎 13	鉄筋コンクリート造	1973	2,268.00
66	若宮小学校	屋内運動場 8	鉄骨造	1970	670.00
67	若宮小学校	校舎 14-1	鉄筋コンクリート造	1973	1,097.00
68	若宮小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1974	628.00
69	若宮小学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1974	414.00
70	若宮小学校	校舎 14-2	鉄筋コンクリート造	1974	189.00
71	若宮小学校	校舎 15-3	鉄筋コンクリート造	1975	543.00
72	若宮小学校	校舎 16-1	鉄筋コンクリート造	1975	1,903.00
73	天川小学校	屋内運動場 8	鉄骨造	1971	673.00
74	天川小学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1978	933.00
75	天川小学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1981	3,062.00
76	天川小学校	校舎 11-3	鉄筋コンクリート造	1985	1,203.00
77	岩神小学校	屋内運動場 4	鉄骨造	1969	653.00
78	岩神小学校	校舎 7-1	鉄筋コンクリート造	1979	1,402.00
79	岩神小学校	校舎 7-2	鉄筋コンクリート造	1981	1,954.00
80	岩神小学校	校舎 8-2	鉄筋コンクリート造	1981	954.00
81	岩神小学校	校舎 8-1	鉄筋コンクリート造	1979	754.00
82	広瀬小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1970	1,206.00
83	広瀬小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1970	1,333.00
84	広瀬小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1972	630.00
85	広瀬小学校	校舎 1-4	鉄筋コンクリート造	1978	700.00
86	広瀬小学校	校舎 4-1	鉄筋コンクリート造	1974	1,621.00
87	広瀬小学校	屋内運動場 10-1	鉄骨造	1972	612.00
88	広瀬小学校	屋内運動場 10-2	鉄骨造	2015	67.00
89	山王小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1979	1,126.00
90	山王小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1979	1,358.00
91	山王小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1984	563.00
92	山王小学校	校舎 2-1	鉄筋コンクリート造	1979	986.00
93	山王小学校	校舎 2-2	鉄筋コンクリート造	1979	1,418.00
94	山王小学校	屋内運動場 4	鉄骨造	1979	738.00
95	わかば小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1976	1,975.00
96	わかば小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1976	2,733.00
97	わかば小学校	屋内運動場 2	鉄骨造	1977	892.00
98	わかば小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1976	795.00
99	明桜中学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1983	2,410.00
100	明桜中学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1983	975.00
101	明桜中学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1983	1,785.00
102	明桜中学校	屋内運動場 6	鉄骨造	1983	725.00
103	明桜中学校	体育館11	鉄骨造	2020	1,978.00
104	上川淵小学校	屋内運動場 10	鉄骨造	1968	496.00
105	上川淵小学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1977	845.00
106	上川淵小学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1978	567.00
107	上川淵小学校	校舎 11-4	鉄骨造	1980	927.00
108	上川淵小学校	校舎 11-5	鉄筋コンクリート造	1980	937.00
109	下川淵小学校	屋内運動場 9	鉄骨造	1974	677.00
110	下川淵小学校	校舎 10	鉄筋コンクリート造	1975	1,754.00
111	下川淵小学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1977	1,059.00
112	下川淵小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1983	1,472.00
113	下川淵小学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1988	654.00
114	下川淵小学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1977	382.00
115	下川淵小学校	校舎 21	鉄筋コンクリート造	1991	66.49
116	桂萱小学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1969	1,830.00
117	桂萱小学校	屋内運動場 6-1	鉄骨造	1973	637.00
118	桂萱小学校	校舎 9-1	鉄筋コンクリート造	1979	1,818.00
119	桃木小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1978	1,752.00
120	桃木小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1978	266.00
121	桃木小学校	校舎 2-1	鉄筋コンクリート造	1978	3,014.00
122	桃木小学校	屋内運動場 3	鉄骨造	1978	738.00
123	桂萱東小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1971	670.00
124	桂萱東小学校	校舎 7-1	鉄筋コンクリート造	1975	884.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
125	桂萱東小学校	校舎 9-1	鉄筋コンクリート造	1982	1,813.00
126	桂萱東小学校	校舎 9-2	鉄筋コンクリート造	1982	687.00
127	桂萱東小学校	校舎 7-2	鉄筋コンクリート造	1980	547.00
128	桂萱東小学校	校舎 9-3	鉄筋コンクリート造	1982	513.00
129	桂萱東小学校	校舎 9-4	鉄筋コンクリート造	1995	451.00
130	桂萱東小学校	校舎 16-1	鉄骨造	2013	186.00
131	桂萱東小学校	校舎 16-2	鉄骨造	2013	341.00
132	桂萱東小学校	校舎21	鉄筋コンクリート造	1991	66.49
133	桃瀬小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1972	1,287.00
134	桃瀬小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1972	1,349.00
135	桃瀬小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1976	689.00
136	桃瀬小学校	校舎 1-8	鉄筋コンクリート造	1972	1,258.00
137	桃瀬小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1975	677.00
138	芳賀小学校	屋内運動場 9	鉄骨造	1976	738.00
139	芳賀小学校	校舎 13-1	鉄筋コンクリート造	1978	296.00
140	芳賀小学校	校舎 13-2	鉄筋コンクリート造	1978	580.00
141	芳賀小学校	校舎 13-3	鉄筋コンクリート造	1980	1,630.00
142	芳賀小学校	校舎 13-4	鉄筋コンクリート造	1980	646.00
143	芳賀小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1981	499.00
144	芳賀小学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1981	1,720.00
145	芳賀小学校	校舎 15-3	鉄筋コンクリート造	1985	553.00
146	旧嶺小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1968	1,313.00
147	旧嶺小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1993	1,165.00
148	旧嶺小学校	屋内運動場 3-2	鉄骨造	1985	75.00
149	旧嶺小学校	屋内運動場 3-1	鉄骨造	1969	338.00
150	総社小学校	校舎 20	鉄筋コンクリート造	1977	1,396.00
151	総社小学校	校舎 21-1	鉄筋コンクリート造	1979	1,787.00
152	総社小学校	校舎 21-2	鉄筋コンクリート造	1979	551.00
153	総社小学校	屋内運動場 23	鉄骨造	1965	643.00
154	勝山小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1976	1,398.00
155	勝山小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1976	3,531.00
156	勝山小学校	屋内運動場 2	鉄骨造	1977	678.00
157	元総社小学校	校舎 3-1	鉄筋コンクリート造	1962	695.00
158	元総社小学校	校舎 3-2	鉄筋コンクリート造	1967	1,399.00
159	元総社小学校	校舎 8	鉄筋コンクリート造	1971	1,450.00
160	元総社小学校	屋内運動場 9	鉄骨造	1973	677.00
161	元総社南小学校	屋内運動場 3	鉄骨造	1966	687.00
162	元総社南小学校	校舎9-1	鉄筋コンクリート造	1977	1,033.00
163	元総社南小学校	校舎18-2	鉄筋コンクリート造	2017	677.00
164	元総社南小学校	校舎18-1	鉄筋コンクリート造	2017	2,346.00
165	元総社北小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1982	1,881.00
166	元総社北小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1982	725.00
167	元総社北小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1982	552.00
168	元総社北小学校	屋内運動場 9	鉄骨造	1982	725.00
169	元総社北小学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1982	453.00
170	元総社北小学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1982	903.00
171	東小学校	校舎 10-1	鉄筋コンクリート造	1969	1,085.00
172	東小学校	校舎 10-2	鉄筋コンクリート造	1976	539.00
173	東小学校	校舎 26	鉄筋コンクリート造	1986	590.00
174	東小学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1974	1,436.00
175	東小学校	屋内運動場 14	鉄骨造	1972	677.00
176	東小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1972	1,374.00
177	東小学校	校舎 36	鉄筋コンクリート造	2008	870.00
178	東小学校	校舎38-2	鉄筋コンクリート造	1980	651.00
179	大利根小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1971	1,168.00
180	大利根小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1971	1,998.00
181	大利根小学校	校舎 4-2	鉄筋コンクリート造	1976	800.00
182	大利根小学校	校舎 4-1	鉄筋コンクリート造	1974	924.00
183	大利根小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1975	839.00
184	新田小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1981	1,434.00
185	新田小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1981	367.00
186	新田小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1995	550.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
187	新田小学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1981	1,851.00
188	新田小学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1981	174.00
189	新田小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1981	738.00
190	細井小学校	校舎 3-1	鉄筋コンクリート造	1960	894.00
191	細井小学校	校舎 3-2	鉄筋コンクリート造	1970	1,257.00
192	細井小学校	校舎 3-3	鉄筋コンクリート造	1974	974.00
193	細井小学校	校舎 3-4	鉄筋コンクリート造	1979	106.00
194	細井小学校	屋内運動場 4	鉄骨造	1976	738.00
195	細井小学校	校舎 7	鉄筋コンクリート造	1979	1,536.00
196	桃川小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1967	962.00
197	桃川小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1968	954.00
198	桃川小学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1970	1,121.00
199	桃川小学校	校舎 1-6	鉄筋コンクリート造	1977	1,385.00
200	桃川小学校	屋内運動場 11	鉄骨造	1971	670.00
201	荒牧小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1973	901.00
202	荒牧小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1983	562.00
203	荒牧小学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1973	1,573.00
204	荒牧小学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1973	2,589.00
205	荒牧小学校	屋内運動場 5	鉄筋コンクリート造	1976	738.00
206	荒牧小学校	校舎 8	鉄骨造	1980	195.00
207	清里小学校	屋内運動場 11	鉄骨造	1975	597.00
208	清里小学校	校舎 13-1	鉄筋コンクリート造	1980	1,136.00
209	清里小学校	校舎 13-2	鉄筋コンクリート造	1980	2,160.00
210	清里小学校	校舎 18-1	鉄筋コンクリート造	1992	66.49
211	永明小学校	屋内運動場 14-1	鉄骨造	1970	582.00
212	永明小学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1973	1,547.00
213	永明小学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1974	1,841.00
214	永明小学校	校舎 15-3	鉄筋コンクリート造	1982	412.00
215	永明小学校	校舎 16-2	鉄筋コンクリート造	1982	136.00
216	永明小学校	校舎 16-3	鉄骨造	2013	468.00
217	永明小学校	校舎 15-6	鉄筋コンクリート造	1982	747.00
218	永明小学校	校舎 16-1	鉄筋コンクリート造	1978	891.00
219	永明小学校	校舎 21	鉄筋コンクリート造	1986	66.50
220	駒形小学校	校舎 2-1	鉄筋コンクリート造	1966	1,030.00
221	駒形小学校	校舎 2-2	鉄筋コンクリート造	1970	1,202.00
222	駒形小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1974	671.00
223	駒形小学校	校舎 2-4	鉄筋コンクリート造	1973	1,314.00
224	駒形小学校	校舎 6-1	鉄筋コンクリート造	1984	579.00
225	駒形小学校	校舎 8	鉄筋コンクリート造	1987	582.00
226	駒形小学校	校舎 10	鉄筋コンクリート造	1994	66.49
227	荒子小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1959	1,857.00
228	荒子小学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1970	201.00
229	荒子小学校	校舎 1-5	鉄筋コンクリート造	1980	666.00
230	荒子小学校	校舎 1-7	鉄筋コンクリート造	1990	981.00
231	荒子小学校	屋内運動場 10	鉄骨造	1974	676.00
232	大室小学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1967	620.00
233	大室小学校	屋内運動場 8	鉄骨造	1975	597.00
234	大室小学校	校舎 11	鉄筋コンクリート造	1989	1,560.00
235	二之宮小学校	屋内運動場 7-1	鉄骨造	1971	556.00
236	二之宮小学校	校舎 8-1	鉄筋コンクリート造	1978	856.00
237	二之宮小学校	校舎 11	鉄筋コンクリート造	1982	2,482.00
238	二之宮小学校	校舎 8-2	鉄筋コンクリート造	1982	179.00
239	筑井小学校	校舎 2-1	鉄筋コンクリート造	1965	1,339.00
240	筑井小学校	校舎 2-2	鉄筋コンクリート造	1980	142.00
241	筑井小学校	校舎 8-1	鉄筋コンクリート造	1980	732.00
242	筑井小学校	校舎 8-2	鉄筋コンクリート造	1980	666.00
243	筑井小学校	屋内運動場 5	鉄筋コンクリート造	1972	598.00
244	大胡小学校	校舎 18-1	鉄筋コンクリート造	2006	6,298.00
245	大胡小学校	屋内運動場 18-2	鉄筋コンクリート造	2006	1,286.00
246	滝窪小学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1983	2,150.00
247	滝窪小学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1984	514.00
248	滝窪小学校	屋内運動場 16	鉄骨造	2009	999.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
249	滝窪小学校金丸分校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1994	1,073.00
250	滝窪小学校金丸分校	屋内運動場 7	鉄骨造	1995	544.00
251	大胡東小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	2004	5,682.00
252	大胡東小学校	屋内運動場 1-6	鉄筋コンクリート造	2004	1,337.00
253	大胡東小学校	校舎 3	鉄骨造	2010	340.00
254	大胡東小学校	校舎 4	鉄骨造	2014	500.00
255	宮城小学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1972	2,111.00
256	宮城小学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1965	1,747.00
257	宮城小学校	屋内運動場 18	鉄骨造	2014	1,037.00
258	粕川小学校	校舎 1-8	鉄筋コンクリート造	1996	1,160.00
259	粕川小学校	屋内運動場 8-1	鉄筋コンクリート造	1997	1,626.00
260	粕川小学校	地域・学校連携施設 8-2	鉄筋コンクリート造	1997	394.00
261	粕川小学校	校舎 14	鉄筋コンクリート造	2014	1,626.00
262	粕川小学校	校舎 15-1	木造	2014	822.00
263	粕川小学校	校舎 15-2	木造	2014	822.00
264	粕川小学校	校舎 15-3	木造	2014	454.00
265	粕川小学校	校舎 15-4	木造	2014	454.00
266	月田小学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1986	2,337.00
267	月田小学校	屋内運動場 2	鉄筋コンクリート造	1986	994.00
268	原小学校	屋内運動場 1	鉄骨造	1982	732.00
269	原小学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1972	1,344.00
270	原小学校	校舎 4-1	鉄筋コンクリート造	1972	1,556.00
271	原小学校	校舎 6	鉄筋コンクリート造	1981	467.00
272	原小学校	校舎 11	鉄筋コンクリート造	1999	747.00
273	時沢小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1974	2,902.00
274	時沢小学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1980	767.00
275	時沢小学校	屋内運動場 6	鉄骨造	1981	725.00
276	時沢小学校	校舎 10	鉄筋コンクリート造	2010	872.00
277	白川小学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1977	1,533.00
278	白川小学校	屋内運動場 2	鉄骨造	1983	740.00
279	白川小学校	校舎 16	鉄筋コンクリート造	1995	442.00
280	白川小学校	校舎 19	鉄筋コンクリート造	2001	562.00
281	石井小学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1976	1,840.00
282	石井小学校	屋内運動場 5	鉄骨造	1982	732.00
283	石井小学校	校舎 9	鉄筋コンクリート造	1988	457.00
284	石井小学校	校舎 8	鉄筋コンクリート造	1988	61.00
285	第一中学校	屋内運動場 20	鉄筋コンクリート造	2006	1,379.00
286	第一中学校	武道場 21	鉄筋コンクリート造	2006	354.00
287	第一中学校	校舎 10-1	鉄筋コンクリート造	1982	1,094.00
288	第一中学校	校舎 10-2	鉄筋コンクリート造	1982	597.00
289	第一中学校	屋内運動場 22	鉄筋コンクリート造	2006	205.00
290	第一中学校	校舎23-1	鉄筋コンクリート造	2017	5,495.00
291	みずき中学校	校舎 27-1	鉄筋コンクリート造	2013	7,374.00
292	みずき中学校	屋内運動場 27-2	鉄筋コンクリート造	2013	1,815.00
293	みずき中学校	部室 27-4	鉄筋コンクリート造	2013	128.00
294	みずき中学校	武道場 27-3	鉄筋コンクリート造	2013	421.00
295	第三中学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1964	2,867.00
296	第三中学校	校舎 8-1	鉄筋コンクリート造	1975	496.00
297	第三中学校	武道場 12	鉄骨造	1981	343.00
298	第三中学校	校舎 8-2	鉄筋コンクリート造	1975	2,756.00
299	第三中学校	屋内運動場 15	鉄筋コンクリート造	2004	1,430.00
300	第六中学校	武道場 23	鉄骨造	1986	340.00
301	第六中学校	校舎 28	鉄筋コンクリート造	2004	5,993.00
302	第六中学校	屋内運動場 34	鉄筋コンクリート造	2005	1,555.00
303	第七中学校	校舎 24	鉄筋コンクリート造	2008	6,832.00
304	第七中学校	校舎 25	鉄筋コンクリート造	2008	26.00
305	第七中学校	校舎 26	鉄筋コンクリート造	2008	356.00
306	第七中学校	屋内運動場 27	鉄筋コンクリート造	2008	1,441.00
307	第七中学校	武道場 28	鉄筋コンクリート造	2008	385.00
308	旧広瀬中学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1981	1,992.00
309	旧広瀬中学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1981	456.00
310	旧広瀬中学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1981	2,196.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
311	旧広瀬中学校	武道場 10	鉄骨造	1983	343.00
312	旧広瀬中学校	校舎 5	鉄筋コンクリート造	1981	256.00
313	旧広瀬中学校	屋内運動場 6	鉄骨造	1981	949.00
314	桂萱中学校	校舎 11-1	鉄筋コンクリート造	1975	543.00
315	桂萱中学校	校舎 11-2	鉄筋コンクリート造	1975	901.00
316	桂萱中学校	校舎 11-3	鉄筋コンクリート造	1979	271.00
317	桂萱中学校	校舎 11-4	鉄筋コンクリート造	1979	1,441.00
318	桂萱中学校	校舎 12-1	鉄筋コンクリート造	1977	2,215.00
319	桂萱中学校	武道場 30	鉄筋コンクリート造	2008	370.00
320	桂萱中学校	屋内運動場 31	鉄筋コンクリート造	2008	176.00
321	桂萱中学校	校舎 32	鉄骨造	2008	164.00
322	桂萱中学校	屋内運動場 29	鉄筋コンクリート造	2008	1,467.00
323	芳賀中学校	校舎 8-1	鉄筋コンクリート造	1980	1,523.00
324	芳賀中学校	校舎 8-2	鉄筋コンクリート造	1983	769.00
325	芳賀中学校	校舎 14	鉄筋コンクリート造	1983	2,077.00
326	芳賀中学校	校舎 15	鉄筋コンクリート造	1983	147.00
327	芳賀中学校	屋内運動場 20	鉄筋コンクリート造	2011	1,570.00
328	芳賀中学校	武道場 13	鉄骨造	1983	343.00
329	元総社中学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1977	6,078.00
330	元総社中学校	屋内運動場15	鉄筋コンクリート造	2016	1,974.00
331	元総社中学校	武道場16	鉄筋コンクリート造	2016	419.00
332	東中学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1967	651.00
333	東中学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1967	966.00
334	東中学校	校舎 1-3	鉄筋コンクリート造	1967	928.00
335	東中学校	校舎 1-4	鉄筋コンクリート造	1974	656.00
336	東中学校	校舎 1-5	鉄筋コンクリート造	1977	1,519.00
337	東中学校	屋内運動場 2 0	鉄筋コンクリート造	2016	2,099.00
338	東中学校	武道場 2 1	鉄筋コンクリート造	2016	476.00
339	箱田中学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1983	2,150.00
340	箱田中学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1983	517.00
341	箱田中学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,809.00
342	箱田中学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1983	736.00
343	箱田中学校	武道場 7	鉄骨造	1984	343.00
344	箱田中学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1983	256.00
345	箱田中学校	屋内運動場 5-1	鉄骨造	1983	1,094.00
346	箱田中学校	部室 5-2	鉄骨造	1983	36.00
347	南橋中学校	校舎 12	鉄筋コンクリート造	1973	1,444.00
348	南橋中学校	校舎 13	鉄筋コンクリート造	1973	160.00
349	南橋中学校	校舎 14-2	鉄筋コンクリート造	1975	885.00
350	南橋中学校	校舎 14-1	鉄筋コンクリート造	1974	2,517.00
351	南橋中学校	校舎 16	鉄筋コンクリート造	1978	1,459.00
352	南橋中学校	武道場 20	鉄骨造	1980	338.00
353	南橋中学校	屋内運動場 25	鉄筋コンクリート造	2000	1,687.00
354	鎌倉中学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1983	2,566.00
355	鎌倉中学校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1983	1,982.00
356	鎌倉中学校	校舎 5	鉄筋コンクリート造	1983	785.00
357	鎌倉中学校	部室 7-2	鉄骨造	1983	36.00
358	鎌倉中学校	武道場 12	鉄骨造	1985	539.00
359	鎌倉中学校	校舎 6	鉄筋コンクリート造	1983	252.00
360	鎌倉中学校	屋内運動場 7-1	鉄骨造	1983	1,094.00
361	木瀬中学校	校舎 12-1	鉄筋コンクリート造	1979	2,471.00
362	木瀬中学校	校舎 12-2	鉄筋コンクリート造	1980	1,250.00
363	木瀬中学校	校舎 12-3	鉄筋コンクリート造	1981	305.00
364	木瀬中学校	校舎 12-4	鉄筋コンクリート造	1985	605.00
365	木瀬中学校	武道場 17	鉄骨造	1984	343.00
366	木瀬中学校	校舎 21	鉄筋コンクリート造	1986	288.00
367	木瀬中学校	校舎 12-5	鉄筋コンクリート造	1986	1,211.00
368	木瀬中学校	校舎 12-6	鉄筋コンクリート造	1986	288.00
369	木瀬中学校	校舎 12-8	鉄筋コンクリート造	1993	532.00
370	木瀬中学校	屋内運動場26	鉄筋コンクリート造	2016	1,831.00
371	荒砥中学校	校舎 15-1	鉄筋コンクリート造	1972	1,160.00
372	荒砥中学校	校舎 15-3	鉄筋コンクリート造	1975	151.00

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
373	荒砥中学校	校舎 15-4	鉄筋コンクリート造	1987	706.00
374	荒砥中学校	校舎 16-1	鉄筋コンクリート造	1975	1,244.00
375	荒砥中学校	校舎 16-2	鉄筋コンクリート造	1980	1,247.00
376	荒砥中学校	校舎 15-2	鉄筋コンクリート造	1975	284.00
377	荒砥中学校	校舎 16-3	鉄筋コンクリート造	1992	768.00
378	荒砥中学校	屋内運動場 30	鉄筋コンクリート造	2015	1,925.00
379	荒砥中学校	武道場 31	鉄筋コンクリート造	2015	428.00
380	大胡中学校	校舎 12-1	鉄筋コンクリート造	1976	1,892.00
381	大胡中学校	校舎 12-2	鉄筋コンクリート造	1985	585.00
382	大胡中学校	校舎 13-1	鉄筋コンクリート造	1978	2,136.00
383	大胡中学校	校舎 13-2	鉄骨造	1996	38.00
384	大胡中学校	校舎 22	鉄骨造	1992	480.00
385	大胡中学校	屋内運動場 27	鉄筋コンクリート造	2013	1,848.00
386	大胡中学校	武道場 28	鉄骨造	2013	502.00
387	宮城中学校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1977	2,108.00
388	宮城中学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1983	2,498.00
389	宮城中学校	屋内運動場 3-1	鉄骨造	1966	1,083.00
390	粕川中学校	校舎 1-1	鉄筋コンクリート造	1975	1,218.00
391	粕川中学校	校舎 1-2	鉄筋コンクリート造	1976	770.00
392	粕川中学校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1976	2,208.00
393	粕川中学校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1976	536.00
394	粕川中学校	屋内運動場 9	鉄骨造	1979	1,486.00
395	粕川中学校	武道場 10-1	鉄骨造	1980	852.00
396	富士見中学校	校舎 7-1	鉄筋コンクリート造	1979	2,733.00
397	富士見中学校	校舎 7-2	鉄筋コンクリート造	1993	33.00
398	富士見中学校	校舎 12	鉄筋コンクリート造	1964	615.00
399	富士見中学校	校舎 15	鉄筋コンクリート造	1966	1,154.00
400	富士見中学校	校舎 16-1	鉄筋コンクリート造	1966	363.00
401	富士見中学校	校舎 16-2	鉄筋コンクリート造	1966	114.00
402	富士見中学校	屋内運動場 21-1	鉄筋コンクリート造	1985	2,434.00
403	富士見中学校	地域・学校連携施設 21-2	鉄筋コンクリート造	1985	200.00
404	富士見中学校	格技場 22-1	鉄骨造	1986	606.00
405	富士見中学校	格技場 22-2	鉄骨造	1986	88.00
406	富士見中学校	校舎 24	鉄筋コンクリート造	1993	761.00
407	富士見中学校	校舎 31	鉄骨造	2009	865.00
408	前橋特別支援学校	校舎 16	鉄筋コンクリート造	1999	1,587.00
409	前橋特別支援学校	校舎 17	鉄筋コンクリート造	1999	2,124.00
410	前橋特別支援学校	校舎 18	鉄筋コンクリート造	1999	201.00
411	前橋特別支援学校	校舎 19	鉄筋コンクリート造	1999	53.00
412	前橋特別支援学校	屋内運動場 23	鉄筋コンクリート造	1999	877.00
413	前橋特別支援学校	校舎 24	鉄筋コンクリート造	1999	586.00
414	前橋特別支援学校	校舎 20	鉄筋コンクリート造	1999	62.00
415	前橋特別支援学校	校舎 21	鉄筋コンクリート造	1999	1,123.00
416	前橋特別支援学校	校舎 22	鉄筋コンクリート造	1999	360.00
417	まえばし幼稚園	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1964	976.00
418	まえばし幼稚園	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1964	135.00
419	まえばし幼稚園	校舎 7	鉄筋コンクリート造	2003	93.00
420	まえばし幼稚園	校舎 6	鉄筋コンクリート造	2003	302.00
421	旧宮城幼稚園	校舎 10	鉄骨造	2010	744.00
422	旧宮城幼稚園	校舎 11	鉄骨造	2010	807.00
423	旧赤城山分校	屋内運動場	鉄筋コンクリート造	1983	772.00
424	市立前橋高校	校舎 1	鉄筋コンクリート造	1996	6,810.00
425	市立前橋高校	校舎 2	鉄筋コンクリート造	1996	2,648.00
426	市立前橋高校	校舎 3	鉄筋コンクリート造	1996	450.00
427	市立前橋高校	校舎 4	鉄筋コンクリート造	1996	117.00
428	市立前橋高校	校舎 5	鉄筋コンクリート造	1996	388.00
429	市立前橋高校	屋内運動場 6-1	鉄筋コンクリート造	1996	3,424.00
430	市立前橋高校	屋内運動場 6-2	鉄筋コンクリート造	1996	854.00
431	市立前橋高校	校舎 9	鉄筋コンクリート造	1997	1,533.00
432	臨江閣	別館	木造	1910	1,100.72
433	臨江閣	本館	木造	1884	442.99
434	赤城少年自然の家	合宿所	鉄筋コンクリート造	1974	2,673.02

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
435	赤城少年自然の家	ボートハウス	鉄骨造	1974	519.74
436	前橋市水道庁舎	水道庁舎	鉄筋コンクリート造	1979	3,310.86
437	前橋市水道庁舎	付属棟	鉄筋コンクリート造	1979	782.00
438	敷島浄水場(管理棟)	管理棟(浄水課)	鉄筋コンクリート造	1994	1,480.00
439	敷島浄水場(管理棟)	監視室	鉄筋コンクリート造	1982	380.55
440	敷島浄水場(管理棟)	配水ポンプ棟	鉄筋コンクリート造	2000	563.55
441	前橋水質浄化センター	管理棟	鉄筋コンクリート造	1979	1,209.37
442	前橋水質浄化センター	3系沈砂池室	鉄筋コンクリート造	1976	769.50
443	前橋水質浄化センター	脱水機棟	鉄筋コンクリート造	1971	701.45
444	前橋水質浄化センター	1・2系機械室	鉄筋コンクリート造	1963	555.20
445	前橋水質浄化センター	汚泥炭化施設	鉄骨造	2012	123.75
446	北消防署	消防署	鉄筋コンクリート造	1983	1,291.17
447	北消防署	訓練塔	鉄筋コンクリート造	1983	394.14
448	西消防署	消防署	鉄筋コンクリート造	2012	1,668.08
449	西消防署	訓練棟	鉄筋コンクリート造	2012	184.96
450	西消防署	水防備蓄倉庫	鉄筋コンクリート造	2012	345.63
451	岩神第三団地	C-94	鉄筋コンクリート造	1995	2,261.80
452	岩神第三団地	D-94	鉄筋コンクリート造	1995	3,148.80
453	岩神第三団地	E-94	鉄筋コンクリート造	1995	1,620.20
454	昭和第一団地	RA-78	鉄筋コンクリート造	1979	2,468.40
455	昭和第一団地	RB-78	鉄筋コンクリート造	1979	1,161.60
456	昭和第一団地	RC-78	鉄筋コンクリート造	1979	2,308.60
457	昭和第一団地	T-78	鉄筋コンクリート造	1979	434.40
458	昭和第二団地	RD-79	鉄筋コンクリート造	1980	856.80
459	昭和第二団地	RE-79	鉄筋コンクリート造	1980	1,150.50
460	城東第一団地	RA-79	鉄筋コンクリート造	1980	1,999.20
461	城東第一団地	RB-79	鉄筋コンクリート造	1980	2,147.60
462	城東第一団地	RF-80	鉄筋コンクリート造	1981	443.40
463	城東第二団地	RC-80	鉄筋コンクリート造	1981	785.40
464	城東第二団地	RD-80	鉄筋コンクリート造	1981	1,840.80
465	城東第二団地	RE-80	鉄筋コンクリート造	1981	1,840.80
466	城東第二団地	I-88	鉄筋コンクリート造	1989	613.60
467	城東第三団地	G-86	鉄筋コンクリート造	1987	1,145.60
468	城東第三団地	H-87	鉄筋コンクリート造	1988	1,745.40
469	天川団地	RA-79	鉄筋コンクリート造	1980	1,457.30
470	天川団地	RB-79	鉄筋コンクリート造	1980	1,361.90
471	天川団地	RC-79	鉄筋コンクリート造	1980	1,457.30
472	天川団地	RD-79・80	鉄筋コンクリート造	1980	1,713.60
473	天川団地	RE-80	鉄筋コンクリート造	1981	1,380.60
474	天川団地	RF-80	鉄筋コンクリート造	1981	690.30
475	日吉第二団地	A-98	鉄筋コンクリート造	1999	2,063.00
476	日吉第二団地	B-98	鉄筋コンクリート造	1999	2,078.40
477	江木第一団地	RA-81	鉄筋コンクリート造	1982	1,534.00
478	江木第一団地	RB-82	鉄筋コンクリート造	1983	2,455.00
479	江木第一団地	RC-81	鉄筋コンクリート造	1982	1,741.00
480	江木第一団地	RD-82	鉄筋コンクリート造	1983	1,303.90
481	江木第一団地	RE-82	鉄筋コンクリート造	1983	1,356.60
482	江木第二団地	F-83	鉄筋コンクリート造	1984	1,465.50
483	江木第二団地	G-83	鉄筋コンクリート造	1984	1,411.00
484	江木第二団地	H-83	鉄筋コンクリート造	1984	1,405.00
485	江木第二団地	I-84	鉄筋コンクリート造	1985	1,441.20
486	江木第二団地	J-84	鉄筋コンクリート造	1985	1,412.80
487	江木第二団地	K-85	鉄筋コンクリート造	1986	858.00
488	元総社町第一団地	F-86	鉄筋コンクリート造	1987	1,512.00
489	元総社町第一団地	G-87	鉄筋コンクリート造	1988	2,259.50
490	元総社町第二団地	RA-81	鉄筋コンクリート造	1982	1,534.00
491	元総社町第二団地	RB-80	鉄筋コンクリート造	1981	2,098.00
492	元総社町第二団地	RC-80	鉄筋コンクリート造	1981	2,301.00
493	元総社町第二団地	RD-81	鉄筋コンクリート造	1982	2,098.00
494	元総社町第二団地	RE-81	鉄筋コンクリート造	1982	2,301.00
495	朝倉町第一団地	RC-82	鉄筋コンクリート造	1983	876.60
496	朝倉町第一団地	RD-82	鉄筋コンクリート造	1983	1,646.30

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
497	朝倉町第一団地	R E - 8 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,108.10
498	朝倉町第一団地	F - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	1,748.40
499	朝倉町第一団地	G - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	1,111.60
500	朝倉町第一団地	H - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	913.60
501	朝倉町第一団地	I - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	1,942.00
502	朝倉町第一団地	T 1 1 - 1 6	コンクリートブロック造	1959	259.80
503	朝倉町第一団地	T 1 7 - 2 0	コンクリートブロック造	1960	173.20
504	朝倉町第一団地	T 2 1 - 2 4	コンクリートブロック造	1960	173.20
505	朝倉町第二団地	J - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,156.60
506	朝倉町第二団地	K - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,209.40
507	朝倉町第二団地	L - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,156.60
508	朝倉町第二団地	M - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,156.60
509	朝倉町第二団地	N - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,581.40
510	朝倉町第二団地	O - 8 6	鉄筋コンクリート造	1987	1,209.40
511	朝倉町第三団地	R A - 8 1	鉄筋コンクリート造	1982	1,361.20
512	朝倉町第三団地	R B - 8 1	鉄筋コンクリート造	1982	2,106.80
513	南橘町第一団地	I - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	2,404.80
514	南橘町第一団地	J - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	1,456.00
515	南橘町第一団地	K - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	1,465.50
516	南橘町第一団地	L - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	1,456.00
517	南橘町第一団地	M - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	1,389.50
518	南橘町第一団地	N - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	883.50
519	南橘町第二団地	B - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	1,787.50
520	南橘町第二団地	R C - 8 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,456.00
521	南橘町第二団地	R D - 8 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,405.00
522	南橘町第二団地	R E - 8 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,534.40
523	南橘町第二団地	F - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	469.10
524	南橘町第二団地	G - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	716.00
525	南橘町第二団地	H - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	1,303.40
526	南橘町第三団地	S - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,161.70
527	南橘町第三団地	T - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,734.90
528	南橘町第三団地	O - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,734.90
529	南橘町第三団地	Q - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,209.40
530	南橘町第三団地	R - 8 5	鉄筋コンクリート造	1986	1,259.90
531	南橘町第四団地	U - 8 6	鉄筋コンクリート造	1987	1,543.90
532	南橘町第四団地	V - 8 6	鉄筋コンクリート造	1987	1,826.00
533	南橘町第四団地	W - 8 6	鉄筋コンクリート造	1987	1,451.00
534	南橘町第五団地	N A - 0 9	鉄筋コンクリート造	2010	3,695.05
535	南橘町第五団地	N B - 1 2	鉄筋コンクリート造	2013	3,555.42
536	南橘町第五団地	N C - 01	鉄筋コンクリート造	2017	4,048.16
537	南橘町第八団地	R 1 - 8 8	鉄筋コンクリート造	1989	1,872.80
538	南橘町第八団地	R 2 - 8 8	鉄筋コンクリート造	1989	2,184.60
539	南橘町第八団地	R 3 - 8 8	鉄筋コンクリート造	1989	2,349.60
540	南橘町第九団地	X - 8 7	鉄筋コンクリート造	1988	2,010.40
541	南橘町第九団地	Y - 8 7	鉄筋コンクリート造	1988	2,349.60
542	南橘町第九団地	Z - 8 6	鉄筋コンクリート造	1987	1,783.20
543	広瀬第一団地	T A - 9 5	鉄筋コンクリート造	1997	5,562.00
544	広瀬第一団地	T B - 9 5	鉄筋コンクリート造	1997	4,409.90
545	広瀬第一団地	T C - 9 6	鉄筋コンクリート造	1997	4,604.50
546	広瀬第一団地	T D - 9 6	鉄筋コンクリート造	1997	4,075.50
547	広瀬第三団地	R A - 6 6	鉄筋コンクリート造	1966	936.00
548	広瀬第三団地	R B - 6 7	鉄筋コンクリート造	1967	936.00
549	広瀬第四団地	R 3 - 9 0	鉄筋コンクリート造	1991	1,239.10
550	広瀬第四団地	R 4 - 9 0	鉄筋コンクリート造	1991	1,846.20
551	広瀬第四団地	R 5 - 9 0	鉄筋コンクリート造	1991	1,993.20
552	広瀬第四団地	R 6 - 9 1	鉄筋コンクリート造	1992	2,165.30
553	広瀬第四団地	R 7 - 9 1	鉄筋コンクリート造	1992	3,575.60
554	広瀬第四団地	S A - 9 3	鉄筋コンクリート造	1995	2,372.00
555	広瀬第四団地	S B - 9 3	鉄筋コンクリート造	1995	4,514.00
556	広瀬第四団地	S C - 9 3	鉄筋コンクリート造	1995	2,238.80
557	広瀬第四団地	S D - 9 3	鉄筋コンクリート造	1994	2,859.80
558	広瀬第四団地	S E - 9 4	鉄筋コンクリート造	1996	3,898.50

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
559	広瀬第四団地	S F - 9 4	鉄筋コンクリート造	1995	1,478.40
560	広瀬第四団地	S G - 9 4	鉄筋コンクリート造	1995	1,464.00
561	広瀬第五団地	U A - 9 7	鉄筋コンクリート造	1999	2,838.00
562	広瀬第五団地	U B - 9 7	鉄筋コンクリート造	1999	2,451.50
563	広瀬第五団地	U D - 9 9	鉄筋コンクリート造	2000	5,239.20
564	広瀬第五団地	U C - 0 1	鉄筋コンクリート造	2002	5,404.00
565	広瀬第五団地	U E - 0 3	鉄筋コンクリート造	2004	3,835.00
566	広瀬第五団地	U F - 0 6	鉄筋コンクリート造	2007	3,528.00
567	広瀬第七団地	R F - 7 0	鉄筋コンクリート造	1970	1,156.80
568	広瀬第七団地	R G - 7 0	鉄筋コンクリート造	1970	984.00
569	広瀬第八団地	R H - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,099.20
570	広瀬第八団地	R I - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,099.20
571	広瀬第八団地	R J - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,099.20
572	広瀬第十団地	R K - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,473.00
573	広瀬第十団地	R L - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,473.00
574	広瀬第十団地	R M - 7 1	鉄筋コンクリート造	1971	1,473.00
575	広瀬第十一団地	L 1 7 9 - 1 8 2	プレキャストコンクリート造	1968	146.00
576	広瀬第十一団地	L 1 8 3 - 1 8 6	プレキャストコンクリート造	1968	146.00
577	広瀬第十一団地	L 1 8 7 - 1 9 0	プレキャストコンクリート造	1968	146.00
578	広瀬第十二団地	R O - 7 2	鉄筋コンクリート造	1972	1,099.20
579	広瀬第十二団地	R P - 7 2	鉄筋コンクリート造	1972	1,099.20
580	広瀬第十七団地	R U - 7 3	鉄筋コンクリート造	1973	1,683.00
581	広瀬第十七団地	R W - 7 3	鉄筋コンクリート造	1973	1,683.00
582	広瀬第十八団地	R X - 7 3	鉄筋コンクリート造	1973	1,473.00
583	広瀬第十八団地	R Y - 7 3	鉄筋コンクリート造	1973	1,473.00
584	広瀬第二十団地	R C - 6 8	鉄筋コンクリート造	1968	957.60
585	広瀬第二十団地	R D - 6 9	鉄筋コンクリート造	1969	957.60
586	広瀬第二十一団地	R 1 - 7 6	鉄筋コンクリート造	1977	1,252.00
587	広瀬第二十一団地	R 2 - 7 6	鉄筋コンクリート造	1977	1,182.00
588	芳賀第一団地	R A - 7 4	鉄筋コンクリート造	1974	1,764.00
589	芳賀第一団地	R B - 7 4	鉄筋コンクリート造	1975	1,764.00
590	芳賀第一団地	R C - 7 4	鉄筋コンクリート造	1975	1,606.00
591	芳賀第二団地	R D - 7 5	鉄筋コンクリート造	1976	1,790.50
592	芳賀第二団地	R E - 7 4	鉄筋コンクリート造	1975	1,730.80
593	芳賀第三団地	R F - 7 5	鉄筋コンクリート造	1976	2,321.50
594	芳賀第三団地	R G - 7 5	鉄筋コンクリート造	1976	1,870.40
595	芳賀第四団地	R H - 7 5	鉄筋コンクリート造	1976	1,773.00
596	芳賀第四団地	R I - 7 5	鉄筋コンクリート造	1976	1,773.00
597	芳賀第五団地	R J - 7 6	鉄筋コンクリート造	1977	2,504.00
598	芳賀第五団地	R K - 7 6	鉄筋コンクリート造	1977	1,808.00
599	芳賀第五団地	O - 8 4	鉄筋コンクリート造	1985	873.60
600	芳賀第七団地	R L - 7 7	鉄筋コンクリート造	1978	2,141.00
601	芳賀第七団地	R M - 7 7	鉄筋コンクリート造	1978	1,902.20
602	芳賀第七団地	R N - 7 7	鉄筋コンクリート造	1978	2,007.00
603	朝日町団地	R A - 7 7	鉄筋コンクリート造	1978	2,077.50
604	朝日町団地	R B - 7 7	鉄筋コンクリート造	1978	1,428.00
605	朝日町団地	R C - 7 8	鉄筋コンクリート造	1979	2,077.50
606	朝日町団地	R D - 7 8	鉄筋コンクリート造	1979	1,428.00
607	関根団地	R A - 7 8	鉄筋コンクリート造	1979	1,340.00
608	関根団地	R B - 7 8	鉄筋コンクリート造	1979	1,340.00
609	関根団地	R C - 7 8	鉄筋コンクリート造	1979	1,270.00
610	後関団地	R A - 8 2	鉄筋コンクリート造	1983	1,284.00
611	後関団地	B - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	938.10
612	後関団地	C - 8 3	鉄筋コンクリート造	1984	436.80
613	文京第一団地	A - 8 7	鉄筋コンクリート造	1988	1,524.20
614	文京第一団地	B - 8 7	鉄筋コンクリート造	1988	1,212.90
615	西片貝第二団地	A - 8 8	鉄筋コンクリート造	1989	2,036.60
616	西片貝第二団地	B - 8 8	鉄筋コンクリート造	1989	1,667.20
617	清里前原団地	A - 8 9	鉄筋コンクリート造	1990	1,104.80
618	清里前原団地	B - 8 9	鉄筋コンクリート造	1990	827.40
619	清里前原団地	C - 8 9	鉄筋コンクリート造	1990	679.50
620	清里前原団地	D - 8 9	鉄筋コンクリート造	1990	1,811.20

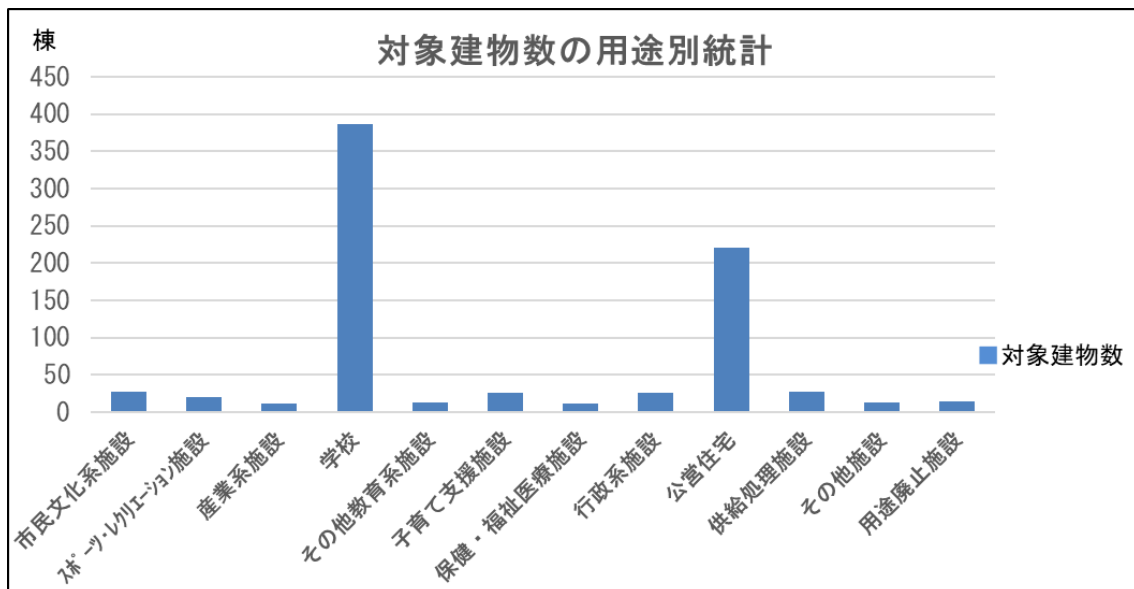
No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
621	清里前原団地	E－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	448.80
622	清里前原団地	F－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	909.60
623	清里前原団地	G－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	682.20
624	清里前原団地	H－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	448.80
625	清里前原団地	I－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	448.80
626	清里前原団地	J－9 0	鉄筋コンクリート造	1991	1,816.80
627	清里前原団地	K－9 1	鉄筋コンクリート造	1992	447.00
628	清里前原団地	L－9 1	鉄筋コンクリート造	1992	1,762.40
629	清里前原団地	M－9 1	鉄筋コンクリート造	1992	448.80
630	上泉団地	A－9 2	鉄筋コンクリート造	1993	2,037.60
631	上泉団地	B－9 2	鉄筋コンクリート造	1993	1,971.30
632	上泉団地	C－9 2	鉄筋コンクリート造	1993	1,971.30
633	上泉団地	D－9 3	鉄筋コンクリート造	1994	1,398.60
634	上泉団地	E－9 3	鉄筋コンクリート造	1994	1,398.60
635	古市町改良住宅団地	B－8 3	鉄筋コンクリート造	1983	1,354.00
636	若宮町再開発住宅団地	A－8 4	鉄筋コンクリート造	1984	584.00
637	若宮町再開発住宅団地	B－8 4	鉄筋コンクリート造	1984	1,022.00
638	前橋市斎場	前橋市斎場	鉄筋コンクリート造	2010	6,763.56
639	宮城支所	宮城支所	鉄筋コンクリート造	2010	762.10
640	粕川支所	粕川支所	鉄筋コンクリート造	1978	1,780.07
641	富士見支所	富士見支所	鉄骨造	2007	1,185.64
642	富士見地区農村環境改善センター	富士見地区農村環境改善センター	鉄筋コンクリート造	1996	497.27
643	かすかわ老人福祉センター	かすかわ老人福祉センター	鉄筋コンクリート造	1983	1,059.22
644	みやぎふれあいの郷	みやぎふれあいの郷	鉄筋コンクリート造	1992	1,022.40
645	旧大胡福祉サービスセンターいこいの家	大胡福祉サービスセンターいこいの家	鉄骨造	1992	582.11
646	南橋保育所	クラブ棟	鉄筋コンクリート造	1986	958.75
647	荒砥保育所	荒砥保育所	鉄筋コンクリート造	1979	929.94
648	粕川保育所	粕川保育所	木造	2004	913.32
649	芳賀保育所	芳賀保育所	鉄筋コンクリート造	1980	889.27
650	細井保育所	細井保育所	鉄筋コンクリート造	1981	885.95
651	第三保育所	第三保育所	鉄筋コンクリート造	1974	852.84
652	東保育所	東保育所	鉄筋コンクリート造	1977	802.50
653	下川淵保育所	下川淵保育所	鉄筋コンクリート造	1983	742.89
654	上川淵保育所	上川淵保育所	鉄筋コンクリート造	1985	737.92
655	第一保育所	第一保育所	鉄筋コンクリート造	1976	720.81
656	第二保育所	第二保育所	鉄筋コンクリート造	1980	705.54
657	桂萱保育所	桂萱保育所	鉄筋コンクリート造	1991	701.08
658	元総社保育所	元総社保育所	鉄筋コンクリート造	1987	633.04
659	清里保育所	清里保育所	鉄筋コンクリート造	1982	503.90
660	前橋市障害者教養文化体育施設	前橋市障害者教養文化体育施設	鉄筋コンクリート造	1983	1,346.99
661	大胡衛生センター	大胡衛生センター	鉄筋コンクリート造	1988	646.98
662	旧富士見環境衛生センター	旧富士見環境衛生センター	鉄骨コンクリート造	1979	532.78
663	旧大胡クリーンセンター	旧大胡クリーンセンター	鉄筋コンクリート造	1989	1,891.42
664	第3 水処理施設	第3 水処理施設	鉄筋コンクリート造	1992	118.20
665	第4 水処理施設	第4 水処理施設	鉄骨造	2003	1,611.05
666	富士見クリーンステーション	清掃工場	鉄骨造	1997	2,646.15
667	ジョブセンターまえばし	前橋市勤労青少年ホーム	鉄骨造	1971	1,353.77
668	前橋テルサ	前橋テルサ	鉄骨鉄筋コンクリート造	1992	14,537.32
669	力丸工業団地汚水処理施設	力丸工業団地汚水処理施設	鉄筋コンクリート造	1974	660.00
670	城東町立体駐車場	城東町立体駐車場	鉄骨造	1994	13,923.00
671	千代田町二丁目立体駐車場	千代田町二丁目立体駐車場	鉄骨造	1992	7,574.12
672	前橋競輪選手宿舎兼市民研修所	前橋競輪選手宿舎兼市民研修所	鉄筋コンクリート造	1992	4,115.87
673	館林場外（競輪）車券売場	館林場外（競輪）車券売場	鉄骨造	1999	9,822.57
674	グリーンドーム前橋	グリーンドーム前橋	鉄骨鉄筋コンクリート造	1990	60,302.00
675	旧宮城堆肥センター	旧宮城堆肥センター	鉄骨造	1982	2,578.32
676	大胡地区農村環境改善センター	大胡地区農村環境改善センター	鉄筋コンクリート造	1987	991.55
677	あいのやまの湯	あいのやまの湯	鉄筋コンクリート造	2005	4,632.83
678	粕川温泉元気ランド	粕川温泉元気ランド	鉄筋コンクリート造	1999	3,392.00
679	見晴らしの湯ふれあい館	見晴らしの湯ふれあい館	鉄骨鉄筋コンクリート造	1997	1,977.48
680	市庁舎	市庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造	1981	21,517.60
681	旧夜間急病診療所	旧夜間急病診療所	鉄筋コンクリート造	1977	1,071.82
682	前橋市保健所	前橋市保健所	鉄筋コンクリート造	2008	2,117.50

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
683	大胡公民館	大胡公民館	鉄筋コンクリート造	1987	510.30
684	市民文化会館	市民文化会館	鉄骨鉄筋コンクリート造	1982	13,866.17
685	水と緑と詩のまち前橋文学館	水と緑と詩のまち前橋文学館	鉄筋コンクリート造	1993	2,540.00
686	大渡体育館	大渡体育館	鉄骨造	2020	1,119.32
687	大胡体育館	大胡体育館	鉄骨造	1984	1,427.68
688	宮城体育館	宮城体育館	鉄筋コンクリート造	2001	5,382.76
689	前橋市民プール	前橋市民プール	鉄骨造	1989	1,633.06
690	大渡温水プール	大渡温水プール	鉄筋コンクリート造	1991	3,512.94
691	宮城プール	宮城プール	鉄筋コンクリート造	2001	782.10
692	赤城山総合観光案内所	赤城山総合観光案内所	鉄骨造	1983	547.53
693	東部共同調理場	東部共同調理場	鉄骨造	1993	1,712.13
694	西部共同調理場	西部共同調理場	鉄骨造	1988	1,644.44
695	南部共同調理場	南部共同調理場	鉄骨造	2001	2,361.00
696	北部共同調理場	北部共同調理場	鉄骨造	2006	2,845.26
697	宮城共同調理場	宮城共同調理場	鉄筋コンクリート造	2003	561.18
698	旧粕川共同調理場	粕川共同調理場	鉄骨造	1991	719.07
699	富士見共同調理場	富士見共同調理場	鉄骨造	2004	1,398.87
700	おおご幼稚園	校舎 1	鉄骨造	2004	1,587.00
701	粕川出土文化財管理センター	粕川出土文化財管理センター	鉄骨造	1994	838.10
702	粕川歴史民俗資料館	粕川歴史民俗資料館	鉄筋コンクリート造	1998	641.64
703	文化財保護課庁舎	文化財保護課庁舎	鉄筋コンクリート造	1989	1,225.20
704	旧適応指導教室かがやき	旧適応指導教室かがやき	鉄筋コンクリート造	1997	406.26
705	上川淵公民館	上川淵公民館	鉄筋コンクリート造	1984	1,528.79
706	上川淵公民館上北分館	上川淵公民館上北分館	鉄骨造	1977	202.00
707	下川淵公民館	下川淵公民館	鉄筋コンクリート造	2000	1,405.76
708	芳賀公民館	芳賀公民館	鉄筋コンクリート造	1989	1,320.31
709	桂萱公民館	桂萱公民館	鉄筋コンクリート造	1986	1,559.01
710	元総社公民館	元総社公民館	鉄骨造	2007	1,469.21
711	総社公民館	総社公民館	鉄筋コンクリート造	2011	1,701.25
712	南橋公民館	別館	鉄骨造	1993	999.00
713	南橋公民館	本館	鉄骨造	2019	1,117.42
714	清里公民館	清里公民館	鉄筋コンクリート造	1992	1,093.06
715	前橋高等職業訓練校（旧永明公民館）	前橋高等職業訓練校（旧永明公民館）	鉄筋コンクリート造	1982	1,193.78
716	城南公民館	城南公民館	鉄筋コンクリート造	1996	1,729.46
717	宮城公民館	宮城公民館	鉄筋コンクリート造	1979	1,454.13
718	粕川公民館	粕川公民館	鉄筋コンクリート造	1999	2,092.85
719	第五コミュニティセンター	第五コミュニティセンター	鉄筋コンクリート造	1991	894.00
720	粕川公民館込皆戸集会所	粕川公民館込皆戸集会所	鉄筋コンクリート造	1989	715.23
721	図書館	図書館	鉄筋コンクリート造	1974	4,765.43
722	前橋市立図書館富士見分館	前橋市立図書館富士見分館	鉄骨造	2013	803.28
723	林間研修施設おおさる山乃家	林間研修施設おおさる山乃家	木造	1996	388.40
724	児童文化センター	児童文化センター	鉄筋コンクリート造	2011	2,783.51
725	天川ポンプ場	天川ポンプ場	鉄筋コンクリート造	1968	833.75
726	天川大島第一中継ポンプ場	天川大島第一中継ポンプ場	鉄筋コンクリート造	1980	690.00
727	東消防署	東消防署	鉄筋コンクリート造	2016	1,743.00
728	南消防署	南消防署	鉄筋コンクリート造	1986	646.32
729	中央消防署千代田分署	中央消防署千代田分署	鉄骨造	1999	569.07
730	東消防署宮城分署	東消防署宮城分署	鉄骨造	2006	551.90
731	西消防署利根分署	西消防署利根分署	鉄骨造	2020	641.00
732	北消防署白川分署	前橋市消防本部北消防署白川分署	鉄筋コンクリート造	1985	389.66
733	中央消防署赤坂分署	中央消防署赤坂分署	鉄筋コンクリート造	1973	304.00
734	南消防署城南分署	南消防署城南分署	鉄骨造	2018	641.00
735	岩神第一団地	A－8 6	鉄筋コンクリート造	1987	2,659.10
736	岩神第二団地	B－8 8	鉄筋コンクリート造	1989	853.70
737	岩神第五団地	R－7 6	鉄筋コンクリート造	1977	4,596.50
738	岩神第六団地	R－7 7	鉄筋コンクリート造	1978	6,208.80
739	昭和第三団地	F－8 9	鉄筋コンクリート造	1990	897.60
740	国領第一団地	R A－7 2	鉄筋コンクリート造	1972	2,555.90
741	国領第二団地	R B－7 5	鉄筋コンクリート造	1976	4,157.20
742	国領第三団地	C－8 8	鉄筋コンクリート造	1989	900.60
743	若宮第一団地	A－8 7	鉄筋コンクリート造	1987	412.80
744	若宮第三団地	B－9 5	鉄筋コンクリート造	1996	1,787.90

No.	施設名	建物名	構造	建築年	床面積
745	城東第四団地	J-87	鉄筋コンクリート造	1988	1,516.60
746	六供団地	R-81	鉄筋コンクリート造	1982	844.20
747	日吉団地	R-79	鉄筋コンクリート造	1980	2,798.00
748	江木第三団地	L-86	鉄筋コンクリート造	1987	1,865.10
749	広瀬第六団地	RE-69	鉄筋コンクリート造	1969	1,968.00
750	広瀬第九団地	RN-71	鉄筋コンクリート造	1971	1,178.40
751	広瀬第十三団地	RQ-72	鉄筋コンクリート造	1972	2,198.40
752	広瀬第十四団地	RR-72	鉄筋コンクリート造	1972	1,473.00
753	広瀬第十五団地	RT-73	鉄筋コンクリート造	1973	1,683.00
754	広瀬第十六団地	RV-73	鉄筋コンクリート造	1973	1,178.40
755	広瀬第十九団地	RS-72	鉄筋コンクリート造	1972	1,473.00
756	朝日第二団地	E-86	鉄筋コンクリート造	1986	963.60
757	南第一団地	A-87	鉄筋コンクリート造	1987	2,176.80
758	西片貝第三団地	C-88	鉄筋コンクリート造	1989	381.00
759	天川大島第一団地	C-87	鉄筋コンクリート造	1988	1,104.60
760	荒牧団地	R-72	鉄筋コンクリート造	1972	1,852.00
761	古市第一団地	R-77	鉄筋コンクリート造	1977	2,352.00
762	古市第二団地	A-83	鉄筋コンクリート造	1983	576.40
763	前橋駅南口改良住宅団地	R-75	鉄筋コンクリート造	1975	1,746.00
764	前橋駅南口改良住宅第二団地	B-87	鉄筋コンクリート造	1987	2,176.80
765	日吉町改良住宅団地	R-81	鉄筋コンクリート造	1981	5,308.40
766	西片貝町改良住宅団地	R-69	鉄筋コンクリート造	1968	1,724.00
767	朝倉団地母子住宅	朝倉団地母子住宅	鉄筋コンクリート造	1969	248.80
768	住吉第一団地	A-89	鉄筋コンクリート造	1989	4,543.20
769	第五中学校	校舎 38-1	鉄筋コンクリート造	2014	3,456.00
770	第五中学校	校舎 38-2	鉄筋コンクリート造	2014	2,145.00
771	第五中学校	校舎 38-3	鉄筋コンクリート造	2014	1,553.00
772	第五中学校	屋内運動場 39	鉄筋コンクリート造	2014	2,305.00
773	第五中学校	武道場 40	鉄筋コンクリート造	2014	372.00
774	第五中学校	地域活動棟 41	鉄筋コンクリート造	2014	160.00
775	東公民館	東公民館	鉄筋コンクリート造	2015	1,700.00
776	日吉体育館	体育館 2	鉄骨造	1985	2,330.91
777	荒砥北部地区集落排水処理施設	機械室	鉄筋コンクリート造	2009	602.90
778	大室地区集落排水処理施設	機械室	鉄筋コンクリート造	1995	570.30
779	富士見東部地区処理施設	機械室	鉄筋コンクリート造	1999	576.62
780	今井地区集落排水処理施設	機械室	鉄筋コンクリート造	1999	560.93
781	白川東地区集落排水処理施設	機械室	鉄筋コンクリート造	2010	548.58
782	下細井浄水場	倉庫	鉄骨造	1986	544.00
783	下増田運動場	クラブハウス	鉄骨造	2016	697.40
784	花木農産物直売所 さんぼ道	直売所 1	木造	1994	208.68
785	花木農産物直売所 さんぼ道	直売所 2	鉄骨造	1996	178.27
786	花木農産物直売所 さんぼ道	直売所 3	鉄骨造	2000	120.00
787	ふれあい館農産物直売所（原	直売所 1	鉄骨造	2002	271.21
788	ふれあい館農産物直売所（原	直売所 3	鉄骨造	2007	158.64
789	総社歴史資料館	総社歴史資料館	木造	2016	633.27
790	道の駅 まえばし赤城	A棟（農産物直売所・温浴施	鉄骨造	2023	1842.29
791	道の駅 まえばし赤城	C棟（24時間物販施設）	鉄骨造	2023	204.32
792	道の駅 まえばし赤城	D棟 観光案内所・サイクル	鉄骨造	2023	672.64
793	道の駅 まえばし赤城	E棟 飲食店・物産販売所・	鉄骨造	2023	2787.31
794	道の駅 まえばし赤城	ER-2棟（飲食店・物販施設）	鉄骨造	2023	384.99
795	道の駅 まえばし赤城	F棟 福祉ショップ	鉄骨造	2023	650.57
796	道の駅 まえばし赤城	GH棟（生鮮食品販売所・エネ	鉄骨造	2023	388.47
797	議会庁舎	新議会庁舎	プレキャストプレストレストコンクリート造	2022	7420.95
798	永明公民館	永明公民館	鉄筋コンクリート造	2021	1700.00
799	まえばし医療センター	まえばし医療センター	鉄骨造	2024	2165.40
800	障害者サポートセンター	障害者サポートセンター	鉄筋コンクリート造	2023	2824.30
801	鳥羽文化財収蔵庫	鳥羽文化財収蔵庫	鉄筋コンクリート造	1968	2609.28

(2) 予防保全計画対象建築物の用途分類

用途分類	内 訳	対象建物数（割合）	延床面積（割合）
市民文化系施設	公民館、市民サービスセンター、市民文化会館、文学館 等	28 棟 (3.5%)	51,996.63 m ² (4.0%)
スポーツ・レクリエーション施設	総合運動公園、体育館、プール、グリーンドーム、温泉施設 等	21 棟 (2.6%)	115,204.90 m ² (8.7%)
産業系施設	職業訓練校、勤労青少年ホーム、テルサ、農村改善センター 等	12 棟 (1.5%)	46,575.85 m ² (3.5%)
学校	小学校、中学校、高校、大学、養護学校	386 棟 (48.2%)	461,336.81 m ² (35.0%)
その他教育系施設	図書館、共同調理場、教育プラザ、少年自然の家 等	13 棟 (1.6%)	28,363.14 m ² (2.1%)
子育て支援施設	保育所、幼稚園、児童文化センター	26 棟 (3.3%)	18,844.45 m ² (1.4%)
保健・福祉医療施設	老人福祉センター、障害者サポートセンター、保健センター、総合福祉会館、医療センター 等	12 棟 (1.5%)	35,628.23 m ² (2.7%)
行政系施設	本庁舎、支所、水道庁舎、消防署 等	26 棟 (3.3%)	58,292.17 m ² (4.4%)
公営住宅	市営住宅	221 棟 (27.6%)	381,293.43 m ² (28.8%)
供給処理施設	清掃工場、浄水場、水質浄化センター、ポンプ場、農業集落排水施設 等	28 棟 (3.5%)	42,204.97 m ² (3.2%)
その他施設	立体駐車場、斎場、道の駅	13 棟 (1.6%)	67,601.78 m ² (5.0%)
用途廃止施設	旧大胡福祉サービスセンター、旧宮城堆肥センター、旧適応指導教室かがやき 等	15 棟 (1.8%)	15,577.71 m ² (1.1%)
合 計		801 棟 (100.0%)	1,322,920.07 m ² (100.0%)



(3) 主な法定点検一覧表

区分	点検対象物	点検の内容	点検頻度	関係法令	点検資格者	備考	
建築物一般	・建築基準法第6条第1項第1号に掲げる建築物	建築物の敷地及び構造について損傷・腐食・その他の劣化状況	1回/3年	建築基準法第12条第2項	1級建築士、2級建築士、その他		
建築設備一般	・階数が5以上かつ1000㎡を超える事務所等の建築物	建築設備の損傷・腐食・その他の劣化状況	1回/1年	建築基準法第12条第4項			
昇降設備一般	エスカレーター・エレベーター・小荷物専用昇降機	昇降機の損傷・腐食・その他の劣化状況					
	積載荷重が1t以上のエレベーター（生産工場等）	性能検査	1回/1年	労働安全衛生法第41条	労働基準監督署検査代行機関		
	積載荷重が0.25t以上のエレベーター（生産工場等）	定期自主検査	1回/1月	クレーン等安全規則	事業者		
自家用電気工作物	・電力会社から高圧及び特別高圧で受電する施設 ・一定以上の発電設備を有する施設（太陽電池発電等を含む） ・その他	保安規定に定める自主定期点検	保安規定に基づき実施	電気事業法第42条、第43条	電気主任技術者	電気主任技術者の専任又は電気事業法に規定する個人事業者又は法人への委託	
簡易専用水道（貯水槽）	水槽の有効容量の合計が10m3を超えるもの	水槽の清掃					
		施設外視検査・水質検査・書類検査	1回/1年	水道法第34条の2	地方公共団体の機関又は厚生労働大臣の指定するもの		
し尿浄化槽設備		水質検査	1回/1年	浄化槽法第8～11条同施行規則第6,7,9条	指定の検査機関	点検及び清掃は処理方式により異なる	
特定建築物	給水設備	水質検査	1回/6月	建築物における衛生的環境の確保に関する法律第4条、同施行規則	建築物環境衛生管理技術者等	特定建築物とは、興行場、百貨店、事務所、旅館等の用途に供される部分の延べ面積が3000㎡以上及び学校の用途に供される延べ面積8000㎡以上の建築物をいう	
		遊離残留塩素測定	1回/1週				
		貯水タンクの清掃	1回/1年				
	排水設備	排水設備の清掃	1回/6月				
	中央管理方式の空調設備等	室内空気環境の測定	1回/2月				
	ねずみ、昆虫等の駆除		1回/6月				
	定期清掃						
消防用設備等	消火器、火災報知設備（消防機関へ通知する）、誘導灯、誘導標識、消防用水、非常用コンセント設備、無線通信補助設備	機器点検	1回/6月	消防法第17条の3の3	政令で定める防火対象物にあっては、消防設備士、消防設備点検資格者等	特定防火対象物は1回/1年に点検結果を届出 非特定防火対象物は1回/3年に定期点検結果を届出 総合点検には配線を含む	
	屋内消火栓、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、泡消火設備、二酸化炭素消火設備、ハロゲン化消火設備、粉末消火設備、屋外消火栓設備、動力消火ポンプ設備、自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、漏電火災警報器具及び設備、避難器具、排煙設備、連結山水設備、連結送水管、非常電源及び操作盤						
		総合点検	1回/1年				
ボイラー	ボイラー（小型ボイラーを除く）	性能検査	検査証の有効期限内	労働安全衛生法第41条、ボイラー及び圧力容器安全規則	性能検査は労働基準監督署長又は検査代行機関 検査のためのボイラー整備はボイラー整備士が行う		
		定期自主検査	1回/1月				
	小型ボイラー		1回/1年				
圧力容器	第1種圧力容器	性能検査	検査証の有効期限内				
		定期自主検査	1回/1月				
	第2種圧力容器・小型圧力容器		1回/1年		特別教育を受けた者		
事務所		作業環境測定	1回/2月	労働安全衛生法第65条、事務所衛生基準規則			
		機械換気設備定期点検					
		照明設備定期点検	1回/6月				
		定期清掃					
		ねずみ、昆虫等の防除					

前橋市市有施設予防保全計画

平成 2 8 年 3 月 策定

令和 6 年 1 2 月 一部改訂

作成・編集 : 前橋市財務部資産経営課

〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目 12 番 1 号

電話 027-898-6657 (直通)